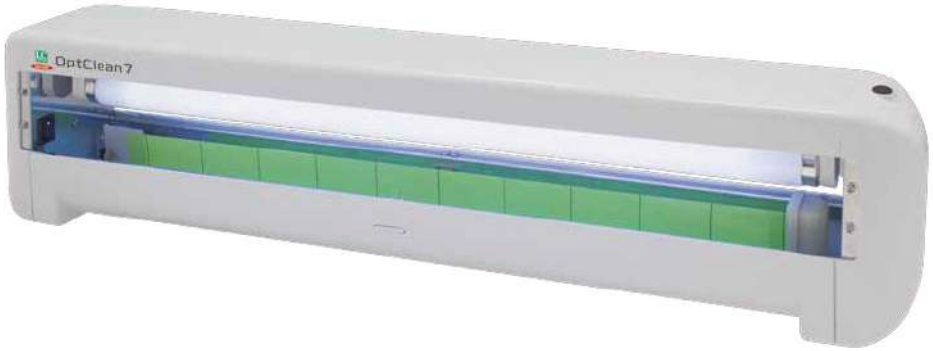
光学式誘引捕虫器

OptClean 7

オプトクリン 7

取扱説明書

2019年1月　第1版



本製品を安全に正しく使用していただくために、使用前に必ず本書をお読みください。
本書は、お読みになった後いつでも使用できるように、必ず所定の場所に保管してください。

IKARI
イカリ消毒株式会社

文書管理番号
B-OPC07-0111

はじめに

このたびは、オプトクリン7（以下「本製品」と記載）をお買い上げいただき、ありがとうございます。本製品をお使いいただく際には、この取扱説明書（以下「本書」と記載）をよくお読みになり、正しくお使いください。また、本書はすぐに取り出せる場所に保管し、紛失しないようご注意ください。

登録商標について

「オプトクリン7」は、イカリ消毒株式会社（以下「当社」と記載）の登録商標です。

著作権

本書の著作権は、当社またはその許諾者が有します。また、お客様は、当該情報を当社の承諾なしに第三者に開示できません。
当社から事前に許可を受けることなく、本書の全部または一部を使用および複製することはできません。また、本書の全部または一部を他の言語に翻訳、書き変えを行うことも禁止されています。

本書の対象読者について

本書は、本製品をご使用になるすべての方を対象に記載しています。ただし、通信試験や電気工事など専門技術を要する作業についての内容は記載しておりませんので、それらの専門技術情報は、しかるべき資格を有する方が、当社から適切な情報を入手の上行ってください。

お願い

本書の内容は予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。
この製品は、日本国内専用です。
本書の記載には万全を期しておりますが、万一誤りなどがございましたら、当社までご連絡ください。
製品本体および構成部品、消耗品の廃棄方法は、国または地方自治体が定める行政法令に従ってください。
本製品を貸与または譲渡される場合は、本製品と一緒に本書をお渡しください。

本書の表記方法について

シグナルワードの意味

本書では、記載事項を守らないと人体への危険や物的損傷を招くおそれのある事項に関して、以下のような「警告」や「注意」といったシグナルワードを付けて記載しています。これらのシグナルワードが付いた記載事項は、事前によく読み理解し記載内容を遵守してください。

⚠警告	**「警告」項目は、本製品の運用中に、作業者が死亡または重傷を負う可能性のある場合について記述しています。**
⚠注意	**「注意」項目は、本製品の運用中に、作業者が軽傷または中等傷を負う可能性のある場合について記述しています。**
注記	**「注記」項目は、作業者が負傷するおそれはないが、本製品、設備、機器などに損害や故障を引き起こすことが予想される場合について記述しています。**

「重傷」、「中等傷」、「軽傷」の定義

「重傷」	失明、けが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が出るもの、および治療に入院や長期の通院を要するもの。
「中等傷」	全治1か月未満の入院を必要とし、軽度の後遺症が出るもの。
「軽傷」	治療に入院や長期の通院が必要ないもの。

絵記号の意味

人体に影響のあるリスクを示す記号です。この記号とともに具体的な警告内容が書かれています。

禁止行為を示す記号です。この記号とともに具体的な禁止内容が書かれています。

実行しなければならない行為を示す記号です。この記号とともに具体的な指示内容が書かれています。

メ モ 「メモ」項目は、運用上、特に知っておかなければならない情報や内容がある場合に記述します。

参 照 「参照」項目は、関連する記載事項がある場合に、その参照先を記載します。

使用期間、供給期限について

設計上の標準使用期間について

⚠警告	**本製品の「設計上の標準使用期間」は、出荷後5年です。「設計上の標準使用期間」を超えて使用すると、経年劣化による発火や漏電などの事故が発生するおそれがあります。**

この「設計上の標準使用期間」は、保証値ではありません。お客様による適切な維持・管理とお手入れを行った場合の標準的な想定期間です。また、ご使用条件（環境など）により記載数値を満足しないことがあります。
「設計上の標準使用期間」を超えた場合は、お手数ですが当社までご連絡ください。
本書の内容は、本製品が「設計上の標準使用期間」を迎えるまで有効とします。

保守部品の供給期限

保守部品の供給期限は、原則として、本製品の製造中止から6年間を目安としております。
ただし、使用部品のうち汎用の電子部品などにつきましては、メーカーの都合により、短いサイクルで製造が終了したり、仕様が変更されたりすることがあります。
当社では、汎用電子部品の製造終了時には、必要な数量を予測して一定数量を確保するよう努力しておりますが、場合によっては、本製品の製造中止後、6年を経過する前に、保守部品の一部の供給を終了させていただくことがございます。
また、市販品の機器および部品につきましては、各メーカー規定の供給期限となります。
保証期間満了後の修理などについてご不明な場合は、当社にお問い合わせください。

もくじ

はじめに 2
登録商標について 2
著作権 2
本書の対象読者について 2
お願い 2

本書の表記方法について 3
シグナルワードの意味 3
絵記号の意味 3

使用期間、供給期限について 4
設計上の標準使用期間について 4
保守部品の供給期限 4

1　安全にお使いいただくために 7
1.1　運用上の注意 7
1.2　保守・点検時の注意 8
1.3　製品銘板および警告ラベル 9
1.3.1　製品銘板 9
1.3.2　危険警告ラベル 9

2　製品概要 10
2.1　本製品の機能 10
2.2　特長 10
2.3　仕様 11
2.3.1　製品仕様 11
2.3.2　付属品 12
2.3.3　オプション品 13
2.4　各部の名称とはたらき 14
2.4.1　ノーマルタイプ 14
2.4.2　防水タイプ 15
2.4.3　吊り下げの場合 16
2.4.4　壁付けの場合 17

3　設置 19
3.1　設置の前に 19
3.1.1　設置の注意事項 19
3.1.2　設置スペース 20

3.1.3　開梱と梱包品の確認 20
3.2　設置の方法 21
3.2.1　壁に取り付ける場合 21
3.2.2　吊り下げる場合 32
3.2.3　直置きの場合 33

4　使用方法 34
4.1　ご使用前の準備 34
4.1.1　電源周波数切替スイッチを確認する 34
4.1.2　誘虫灯を取り付ける 36
4.1.3　捕虫紙をセットする 41
4.1.4　コンセントに電源プラグを差し込む 42
4.2　起動方法 43
4.3　停止方法 43

5　点検・保守 44
5.1　本体の清掃 44
5.2　捕虫紙の交換 45
5.3　誘虫灯の交換 47
5.3.1　誘虫灯の交換方法（ノーマルタイプ） 47
5.3.2　誘虫灯の交換方法（防水タイプ） 49
5.4　点灯管の交換（ノーマルタイプ） 52

6　こんなときは 54

7　製品の保管および廃棄 55
7.1　長期間使用しない場合の保管について 55
7.2　製品の廃棄について 55

8　消耗品、オプション品リスト 56
8.1　消耗品 56
8.2　オプション品 57

1　安全にお使いいただくために

本項には、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しています。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上でお使いください。

1.1　運用上の注意

⚠警告		**・本製品を本書に記載されている以外の用途では使用しないでください。製品の破損や故障ばかりでなく、けがや重大な事故が発生するおそれがあります。** **・電源コードを火に近づけたり、破損させないでください。ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。** **・指定された電源電圧以外では使用しないでください。製品の破損、発火事故の原因になります。** **・濡れた手で本体、電源プラグやコンセントに触れないでください。感電などの事故の原因になります。** **・電源プラグを抜くときには、電源コードを引っ張らないでください。感電やショートして発火することがあります。** **・電源プラグにほこりが付着したままで使用しないでください。** **・引火性ガスが発生する場所では、本体を使用しないでください。発火事故などの原因になります。** **・本製品の分解や改造はしないでください。製品の破損、火災や感電の原因になります。また、お客様による分解、改造された製品は、保証の対象外となります。** **・お客様による修理はしないでください。製品の破損、火災や感電の原因になります。また、お客様により修理された製品は、保証の対象外となります。** **・本製品内部に液体や異物が入ってしまった場合は、すぐに電源プラグを抜き、使用を中止してください。そのまま使い続けると、火災や感電の原因になります。** **・本製品に水をかけないでください。火災や感電、故障の原因になります。** **・ノーマルタイプは、水分や湿気が多い場所で使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります（防水タイプは除く）。** **・本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐに電源プラグを抜き、使用を中止してください。そのまま使い続けると、火災や感電の原因になります。** **・幼児の手の届くところで使用しないでください。感電やけが、やけどのおそれがあります。**
		・煙が出たり、異臭や異音がした場合は、すぐに電源プラグを抜き、使用を中止してください。そのまま使い続けると、火災や感電の原因になります。 **・設置場所および設置方法は、必ず「3 設置」に記載している事項に従ってください。**

⚠注意

- 薬品や有害なガスなどの影響を受ける環境では使用しないでください。本製品が腐食するおそれがあります。
- 本製品を紙や布で覆ったり、燃えやすい物に近づけないでください。火災や製品が発熱し、火災の原因となります。

- 捕虫紙は、幼児やペットの手が届かない、安全なところに保管してください。
- ノーマルタイプの場合は、必ずご使用地域の周波数を確認の上、電源周波数切替スイッチを設定してください。間違った周波数で使用すると、安定器の発熱や故障の原因となります。

注記

- 汚れた場合は、中性洗剤をしみ込ませた清潔な布で軽く拭いてください。
- 温度差の激しい環境間を急に移動した場合、結露するおそれがあります。本製品は周辺温度 5～35 ℃、湿度 80 %（防水タイプ：90 %）RH 以下（結露しないこと）で使用してください。
- 誘虫灯のガラスの破損など、発光状態に異常が見られたときは、速やかに電源プラグをコンセントから抜き、ご使用を停止してください。

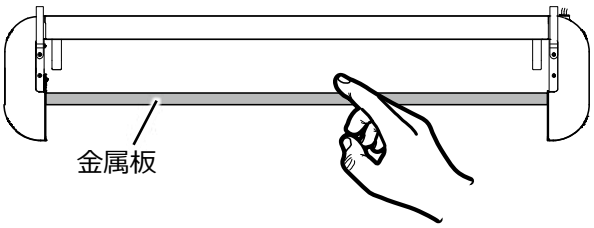
1.2 保守・点検時の注意

⚠警告

- 清掃や消耗品交換の際は、必ず電源スイッチを OFF にしてコンセントから電源プラグを抜いて作業してください。
- 清掃および消耗品交換の際は「5 点検・保守」の該当項目に記載されている、注意事項と手順を守って作業してください。

⚠注意

- トレー取り外しの際は、金属板のエッジで指や手を切らないように注意してください。



- 誘虫灯を扱う際は、落とさないように注意してください。誘虫灯の破損や破片の飛散によるけがのおそれがあります。
- トレーを扱う際は、トレー内の凹凸に注意してください。けがをするおそれがあります。

注記

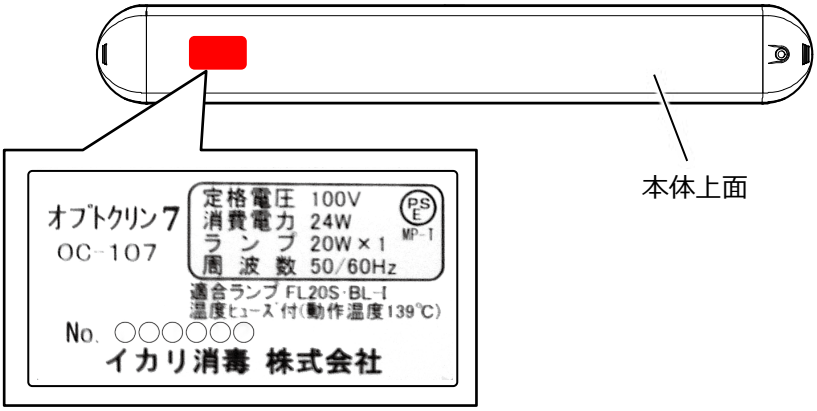
- 捕虫紙の取り付け、取り外しの際は、粘着部が衣服や毛髪などに付かないようにご注意ください。

1.3 製品銘板および警告ラベル

製品銘板および危険警告ラベルが剥がれたり、劣化して読み取れない状態になったりした場合は、当社にご連絡の上、新しい製品銘板、危険警告ラベルを入手してください。入手した製品銘板、危険警告ラベルは、以前と同じ場所に貼り付けてください。

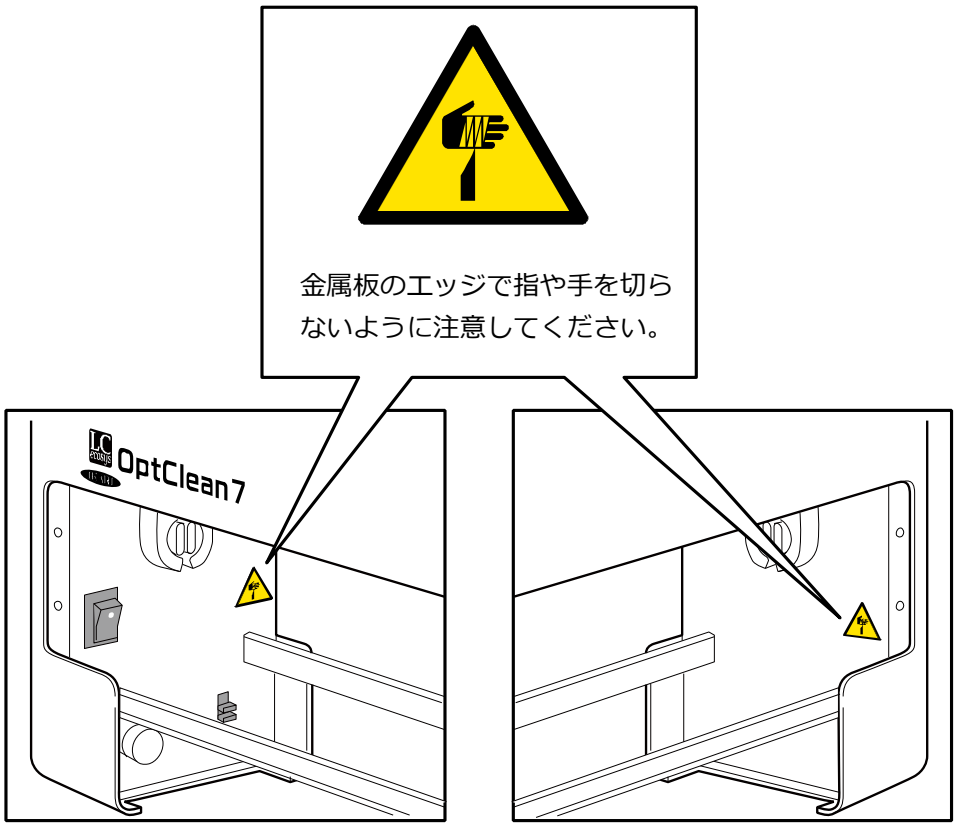
1.3.1 製品銘板

本製品の型式、製造番号、定格などを記載した銘板を、下図のように貼り付けています。



1.3.2 危険警告ラベル

本製品では、取り扱い時に危険性の潜在する箇所に危険警告ラベルを貼り付けています。危険警告ラベルは作業者の目にとまりやすい、適切な大きさと配色で表示し、危険区分のシンボル記号を記載しています。



2 製品概要

2.1 本製品の機能

本製品は、虫の好む光で飛翔性昆虫を呼びよせ、粘着式の捕虫紙で捕獲します。
対象害虫：ユスリカ、チョウバエ、コバエ、甲虫類などの飛翔性昆虫全般
対象場所：工場、倉庫、事務所、飲食店などの害虫活動箇所

2.2 特長

- 従来に比べ開口部を約 20%広げ、虫の好む光をより広範囲に照射するように設計し、捕獲力がアップしています。
- 床やテーブルなどの狭いところでも使用できるように、直置きや縦付けも可能です。
- 殺虫剤などの薬品は使用しておらず、過電流時の発熱を防止する温度ヒューズを標準装備し、金具類もすべてステンレス製とするなど、安全・安心な防虫対策機器です。
- ラインナップはノーマルと防水・防湿の 2 タイプがあります。防水タイプはあらゆる方向からのジェット噴流に耐え、湿度 90 %RH 以上でも使用できる IPX5 性能を備えています。
- 飛散防止ランプや耐薬トレー、透明トレーなどのオプション品もあります。
- 外観は、シンプルなデザインで、製造工場だけでなく店舗やオフィスなど様々なシーンでご利用いただけます。
- 電源コードは、本体に収納できます（ノーマルタイプのみ）。

2.3 仕様

2.3.1 製品仕様

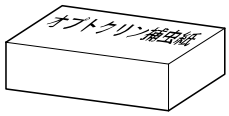
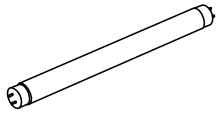
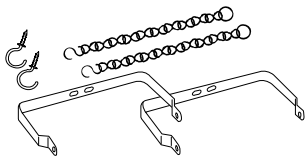
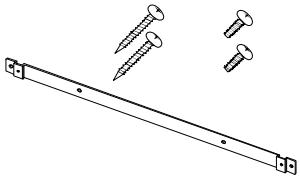
ノーマルタイプ

項目	内容
名称	オプトクリン7（ノーマルタイプ）
型式	OC-107-／01／02／03／04
寸法	（幅）721 mm × （高さ）156 mm × （奥行）100 mm
質量	約2.2 kg
適合ランプ	オプトクリンランプ FL20S・BL-I ※飛散防止ランプ仕様あり
電源	AC 100 V　50／60 Hz
消費電力	24 W
設置方法	壁付け（横付け・縦付け）／直置き／吊り下げ
使用温度／湿度	5～35 ℃／湿度 80 %RH以下（結露しないこと）
有効範囲	200 m^2
防滴／防水性能	—

防水タイプ

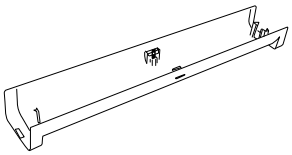
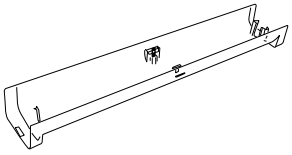
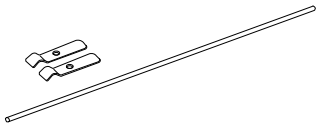
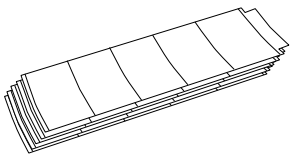
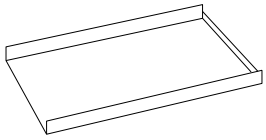
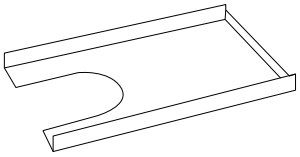
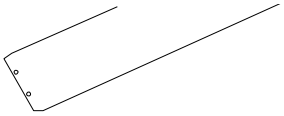
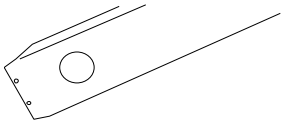
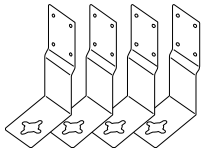
項目	内容
名称	オプトクリン7（防水タイプ）
型式	OC-107-／05／06／07／08／09／10／11／12
寸法	（幅）721 mm × （高さ）156 mm × （奥行）100 mm
質量	約 2.2kg
適合ランプ	オプトクリンランプ FL20S・BL-I ※飛散防止ランプ仕様あり
電源	AC 100V 50／60 Hz
消費電力	24 W
設置方法	壁付け（横付け・縦付け）／直置き／吊り下げ
使用温度／湿度	5～35 ℃／湿度 90 %RH以上に耐えられます
有効範囲	200 m^2
防滴／防水性能	IPX5（あらゆる方向からのジェット噴流に耐えられる防水性能）

2.3.2 付属品

名称	外観	説明
捕虫紙（消耗品）		1箱（5個入り）
誘虫灯（消耗品）		オプトクリンランプ（1本）
金具類 ※右記①、②のどちらか。		①吊り下げタイプ： クサリ（エスカン付 500 mm）2本、 ヒートン2個、吊り下げ金具２個セット
		②壁付けタイプ： 壁付け金具（壁側）1個、ネジ（長）2個、 ネジ（短）2個
取扱説明書	本書	1冊

参照 消耗品の商品コード、商品名、仕様などは、「8 消耗品、オプション品リスト」を参照してください。

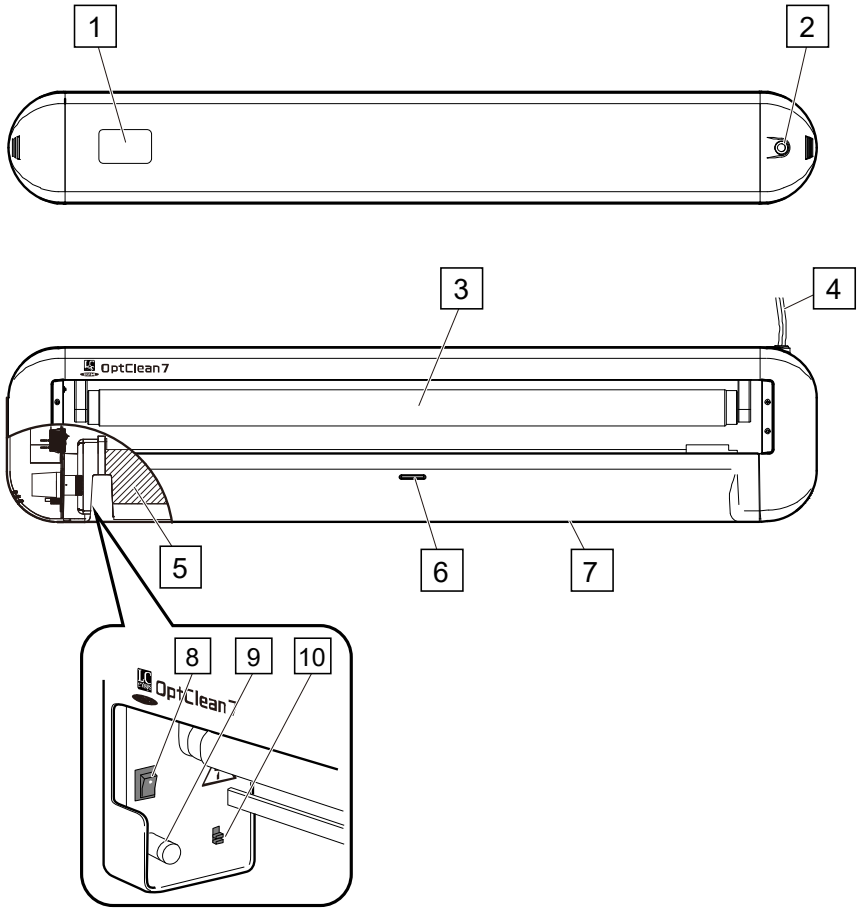
2.3.3 オプション品

名称	外観	説明
オプトクリン7用耐薬トレー（ABS）		耐薬グレードABS樹脂のトレーです。
オプトクリン7用透明トレー（ABS）		ABS樹脂の透明なトレーです。
オプトクリン7用保護棒セット		誘虫灯を保護するためのステンレス製ガードです。 保護棒×1本、金具×2個 1セットは片面分 材質：ステンレス
オプトクリン7用トレー捕虫シート（50枚）		シート状の捕虫紙です。粘着剤は特殊配合で小さな虫も確実に捕獲します。 トレー1個に2枚使用
オプトクリン7用縦付虫受トレー（ノーマルタイプ用）		ノーマルタイプを縦付けする際の虫受けトレーです。 本体1台に1枚使用
オプトクリン7用縦付虫受トレー（防水タイプ用）		防水タイプを縦付けする際の虫受けトレーです。 本体1台に1枚使用
オプトクリン7用化粧板（吊り下げ用／壁付正面用）		誘虫光を遮断したい場合に使用する遮蔽板です。 材質：ステンレス
オプトクリン7用化粧板（壁付背面用）		誘虫光を遮断したい場合に使用する遮蔽板です。 材質：ステンレス
オプトクリン7用直付け金具（ノーマルタイプ用）		壁面に対して本体を垂直に取り付けたい場合に使用する金具です。 金具×4個 材質：ステンレス

参 照 オプション品の商品コード、商品名、仕様などは、「8 消耗品、オプション品リスト」を参照してください。

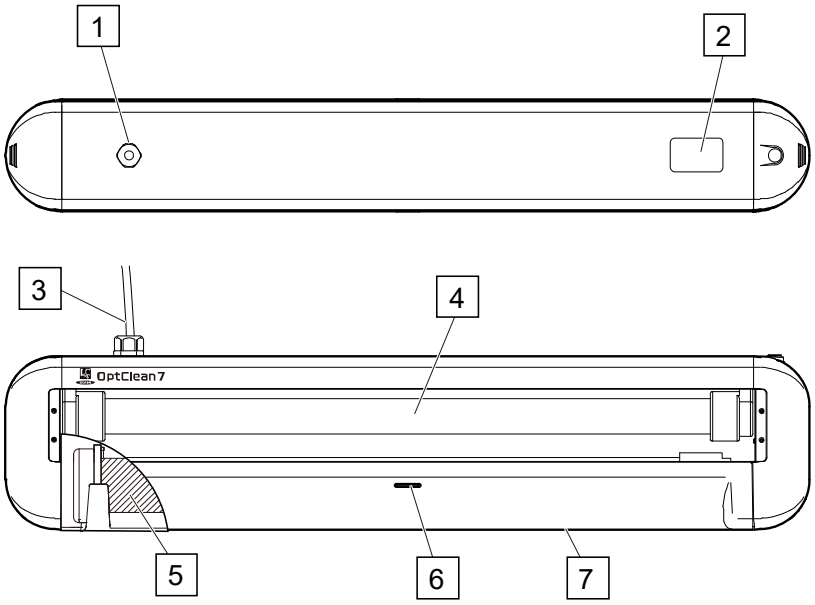
2.4 各部の名称とはたらき

2.4.1 ノーマルタイプ



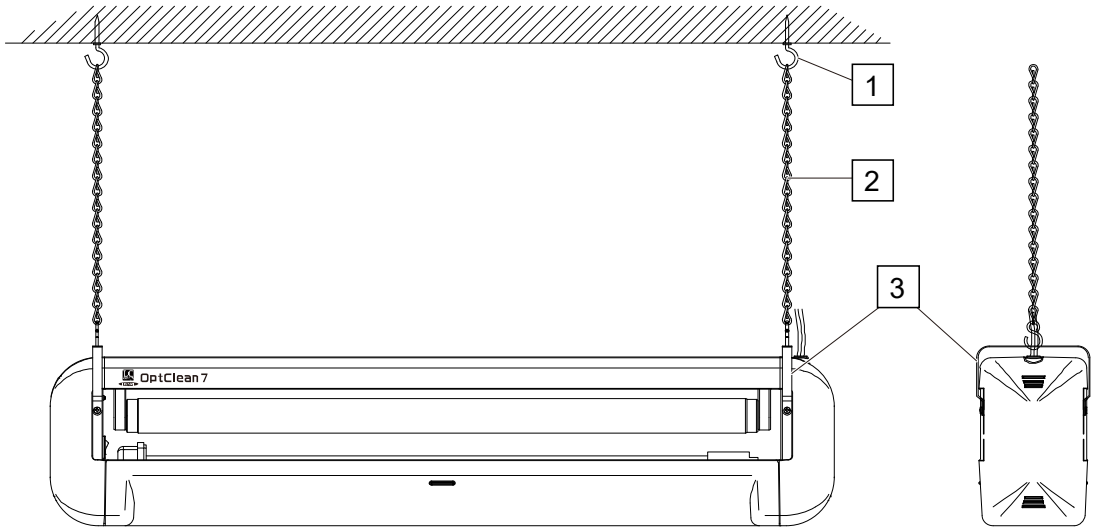
No.	名称	説明
1	製品銘板	製品の名称、定格、製造番号、適合規格などが記載されています。
2	電源コード穴	電源コードを収納する穴です。
3	誘虫灯	捕虫器用蛍光ランプ（20 W）です。仕様により、飛散防止膜付きのランプもあります。
4	電源コード	約2mの電源コードです。電源コード穴に押し込むことで電源コードをコンパクトに収納できます。
5	捕虫紙	捕虫用に開発された専用の粘着紙です。 1箱に5個入りです。
6	トレー取り外しボタン	本体からトレーを取り外す場合に、両面からこのボタンを押します。
7	トレー	内側に捕虫紙を取り付けます。
8	電源スイッチ	誘虫灯の入／切スイッチです。
9	点灯管	誘虫灯のグローランプです。
10	電源周波数切替スイッチ	ご利用になる地域の電源周波数に切り替えるスイッチです。

2.4.2 防水タイプ



No.	名称	説明
1	ケーブルグランド	防水用の電源コード通し穴付きキャップです。
2	製品銘板	製品の名称、定格、製造番号、適合規格などが記載されています。
3	電源コード	約1.8 mの電源コードです。
4	誘虫灯	捕虫器用蛍光ランプ（20 W）です。仕様により、飛散防止膜付きのランプもあります。 ※誘虫灯の点灯管は、製品本体に内蔵されています。
5	捕虫紙	捕虫用に開発された専用の粘着紙です。 1箱に5個入りです。
6	トレー取り外しボタン	本体からトレーを取り外す場合に、両面からこのボタンを押します。
7	トレー	内側に捕虫紙を取り付けます。

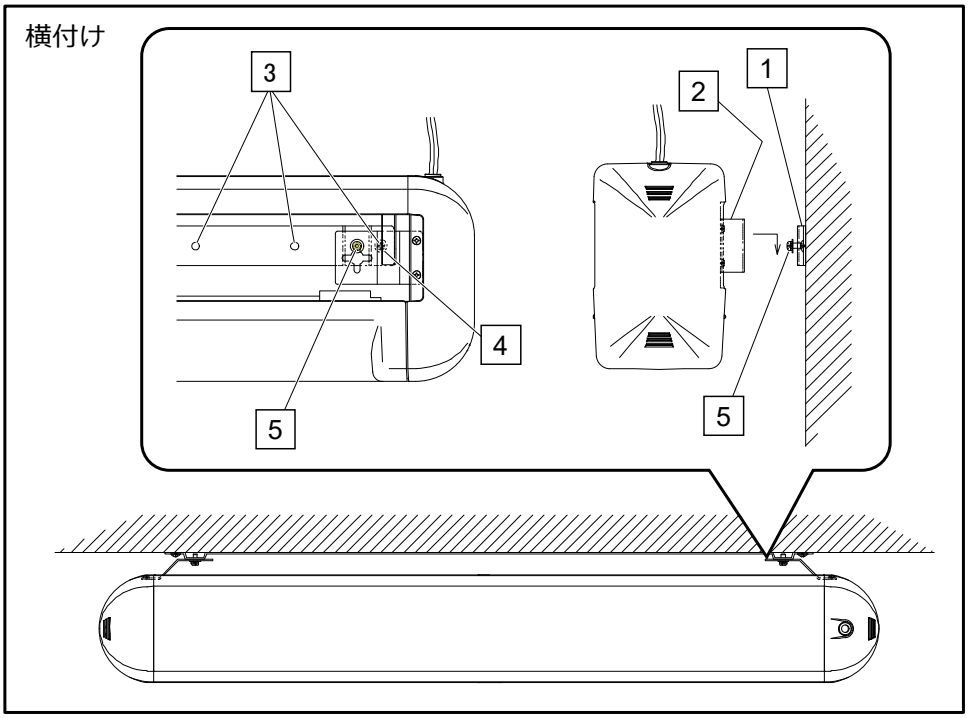
2.4.3 吊り下げの場合

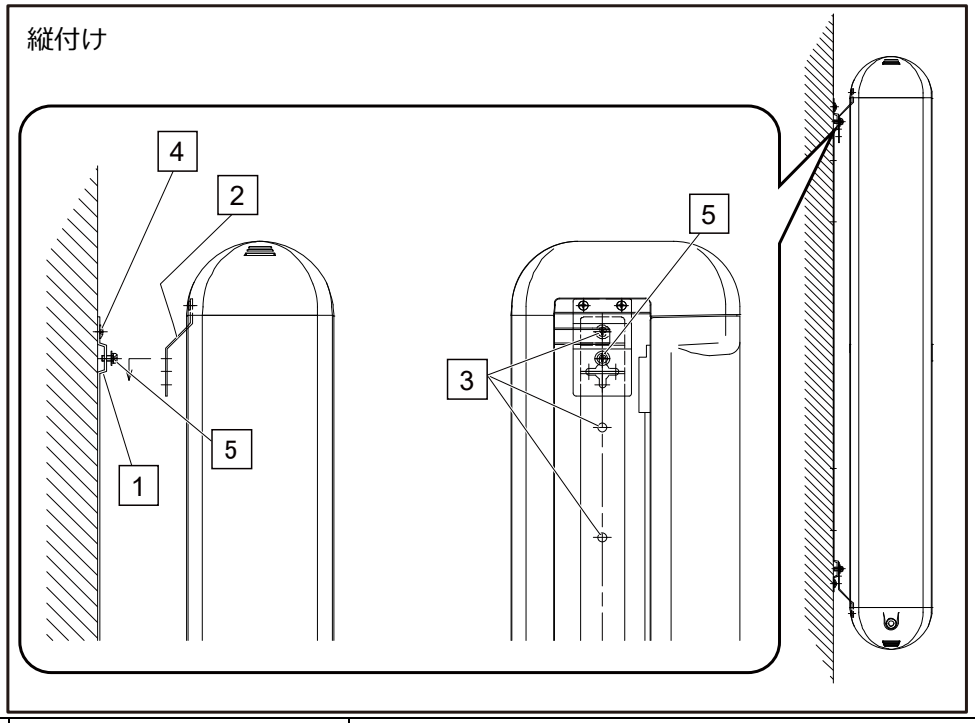


No.	名称	説明
1	ヒートン	天井に掛けるための金具です。
2	クサリ	エスカン付の吊り下げ用クサリです。
3	吊り金具	本体側の吊り下げ金具です。

参 照 上記以外の名称は、「2.4.1 ノーマルタイプ」または「2.4.2 防水タイプ」を参照してください。

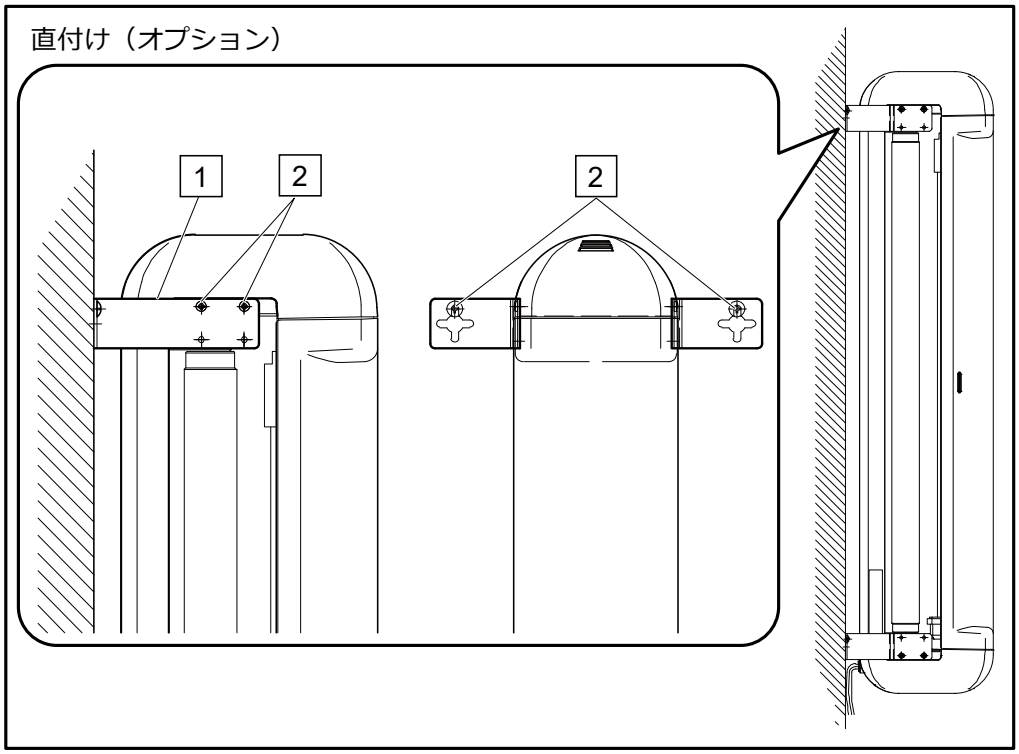
2.4.4 壁付けの場合





No.	名称	説明
1	壁付け金具（壁側）	壁側の取り付け金具です。
2	壁付け金具（本体側）	本体側の取り付け金具です。
3	壁取り付け穴	ネジ（長）用の穴です。
4	ネジ（長）	壁付け金具（壁側）を固定するネジです。
5	ネジ（短）	壁付け金具（本体側）を掛けて本体を固定するネジです。

参 照 上記以外の名称は、「2.4.1 ノーマルタイプ」または「2.4.2 防水タイプ」を参照してください。



No.	名称	説明
1	直付け金具	壁面に対して本体を垂直に取り付ける金具です。
2	ネジ（短）	直付け金具を本体に固定するネジです。
3	ネジ（長）	直付け金具を壁に固定するネジです。

参 照 上記以外の名称は、「2.4.1 ノーマルタイプ」を参照してください。

3 設置

3.1 設置の前に

3.1.1 設置の注意事項

設置にあたっては、下記の事項をお守りください。

⚠警告	・**本製品の定格電圧は、100 V です。定格以外の電源を供給しないでください。**
	・**壁に取り付ける場合は、十分強度のある場所を選び、確実に設置してください。壁材に合わせて適切なアンカー、ビスを選んで取り付けてください。**

⚠注意	・**薬品や有害なガスなどの影響を受ける環境では使用しないでください。本製品が腐食するおそれがあります。** ・**持ち運びの際は、オプトクリンランプの金属板を持たないようにしてください。また、捕虫紙に触らないようにしてください。**
	・**人や物がぶつからない場所および高さに設置してください。** ・**本製品は屋内に設置してください。**

屋内であっても、以下のような場所では使用しないでください。

使用温度、使用湿度の範囲外になる場所（ノーマルタイプ）

使用温度範囲：5 ～ 35 ℃、使用湿度範囲：80 %RH 以下（結露しないこと）

使用温度、使用湿度の範囲外になる場所（防水タイプ）

使用温度範囲：5 ～ 35 ℃、使用湿度範囲：90 %RH 以上に耐えられます。

水（導電性液体）により絶縁性能の劣化が発生する危険のある場所

噴霧水、水蒸気などのかかる場所に設置すると、絶縁性能の劣化、腐食などによる感電、火災のおそれがあります。

振動の激しい場所

故障または本体が落下するおそれがあります。

粉塵が多い場所

粉塵の多い場所に設置すると、絶縁不良、感電や火災のおそれがあります。

直射日光が当たる場所

故障や変形の原因になります。

ぐらついた台の上、傾いた場所、不安定な場所での使用

けが・故障・破壊・接触不良の原因になります。

可燃性ガスなどにより、爆発する危険のある場所

本品は防爆仕様ではありません。可燃性ガス雰囲気では使用しないでください。

腐食性ガスなどにより、絶縁性能の劣化が発生する危険のある場所

腐食性ガスや溶液の発散する場所（※）に設置すると、絶縁性能の低下または導電性能が劣化し、感電や火災のおそれがあります。

※ 酸･アルカリ類、塩素酸、さらし粉、塗料もしくは、人造肥料の製造工場、銅・亜鉛などの製錬所、電気メッキ工場またはこれらに類する場所

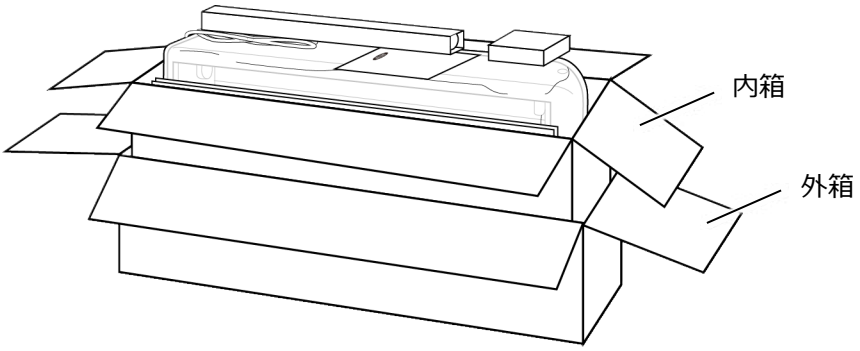
3.1.2 設置スペース

本製品の前後および下部は、誘虫灯の交換や捕虫紙の交換が支障なく行えるスペースを空けてください。障害物から1m以上離して設置することを推奨します。

3.1.3 開梱と梱包品の確認

本製品は、段ボール（外箱、内箱）にビニールおよび緩衝材で保護された状態で梱包して出荷します。

製品到着後は段ボールを開けて、製品本体と共に「2.3.2 付属品」に記載されている品物がすべて揃っていることを確認してください。



注記

- **開梱時に本体の破損や付属品の欠品がある場合は、設置や使用をしないで当社までご連絡ください。**
- **開梱後のダンボールや緩衝材は、再輸送のために保管しておくことを推奨しますが、廃棄する場合は、国または地方自治体が定める行政法令に従って適切に処分してください。**
- **修理や移送のため再梱包する場合は、納入時と同等に段ボールの中に緩衝材を入れて、輸送中に破損しないように注意してください。**

3.2 設置の方法

3.2.1 壁に取り付ける場合

⚠警告

・壁付け金具は、必ず付属の物を使用してください。付属品以外の金具を使用すると、本体の破損や落下によるけがを招くおそれがあります。ネジは必要に応じて別途ご用意ください。

横付けの方法

壁面に横に取り付ける場合は、以下の手順で取り付けてください。

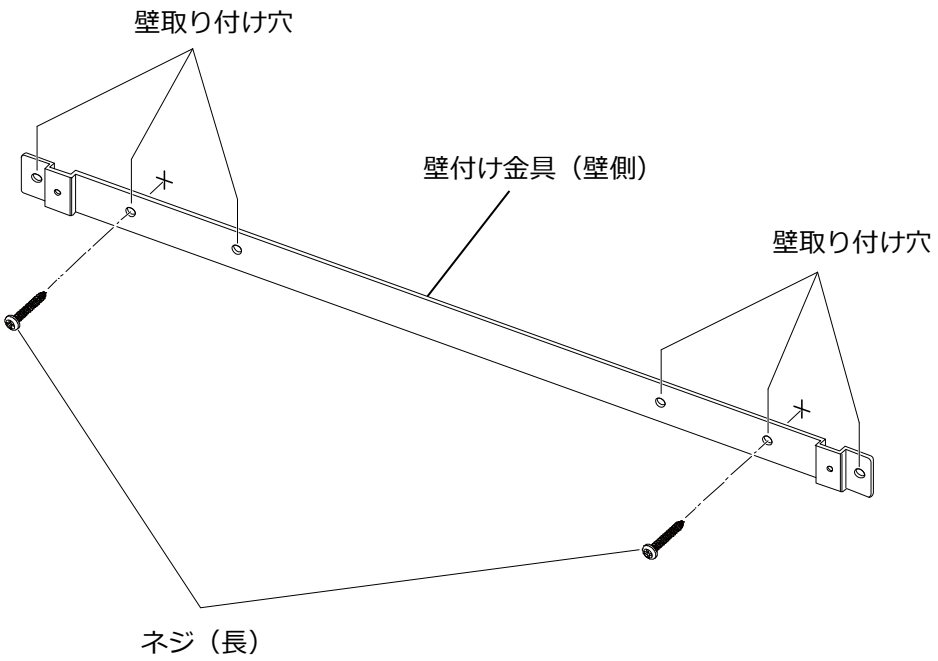
1 **取り付け場所を決めます。**

薄べニヤ板や石膏ボード、ケイカル板などへの取り付けは、製品の落下の危険性があります。下地のあるところを選んで取り付けるか、適切なボードアンカーなどをご使用ください。

2 **付属の壁付け金具（壁側）を、付属※のネジ（長）2個を使い壁面に固定します。**

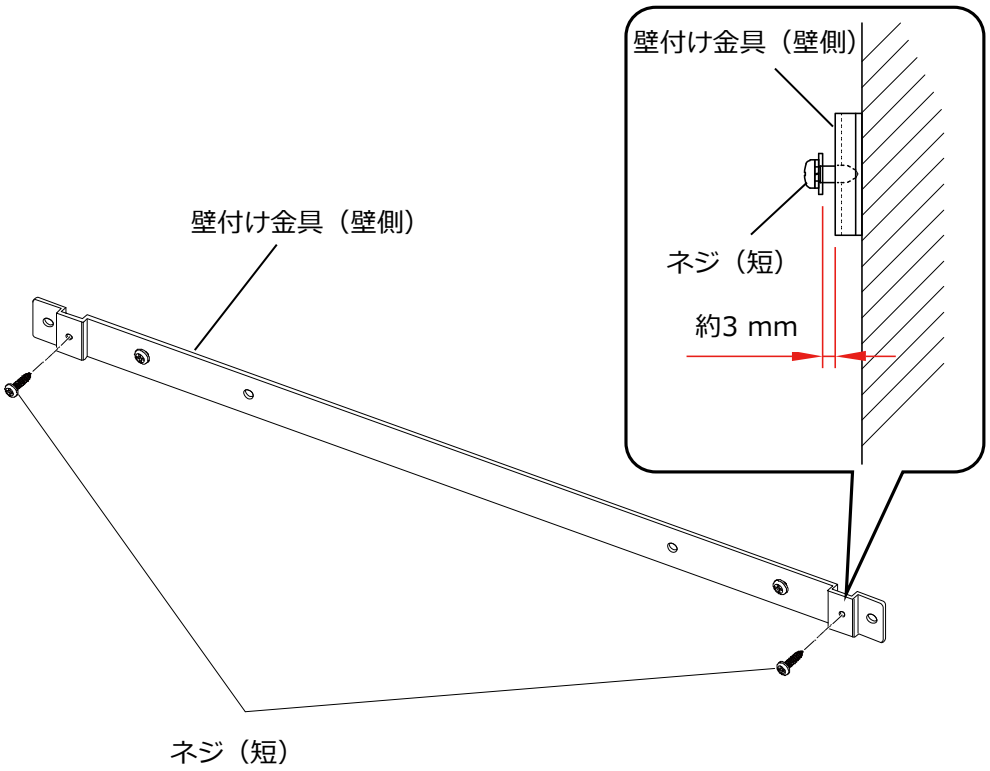
壁取り付け穴は、左右それぞれ3か所あります。壁の状況を考慮し、取り付けに適した穴を選んでください。

※付属のネジは鋼板用ドリルネジです。壁の材質に合わない場合は、材質に合ったネジを別途ご用意の上、取り付けてください。

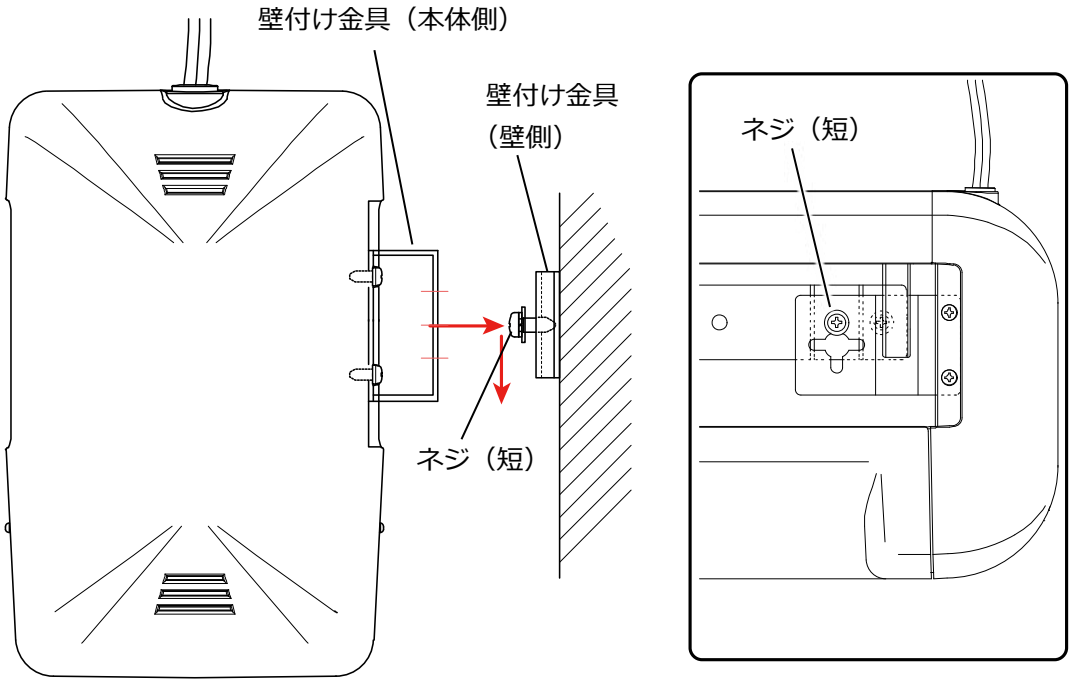


3 **壁付け金具（壁側）に付属のネジ（短）2個をねじ込みます。**

このとき、壁付け金具（壁側）とネジ（短）の隙間を約3 mm空けてください。



4 **壁付け金具（本体側）の穴を壁付け金具（壁側）のネジ（短）に差し込み、本体を引き下げます。**



5 **壁付け金具（壁側）のネジ（短）を締めて固定します。**

6 **誘虫灯を取り付けます。**

参 照 誘虫灯の取り付け方法は、「4.1.2 誘虫灯を取り付ける」を参照してください。

7 **捕虫紙をセットします。**

参 照 捕虫紙のセット方法は、「4.1.3 捕虫紙をセットする」を参照してください。

以上で壁付け（横付け）は完了です。

縦付けの方法

壁面に縦に取り付ける場合は、以下の手順で取り付けてください。

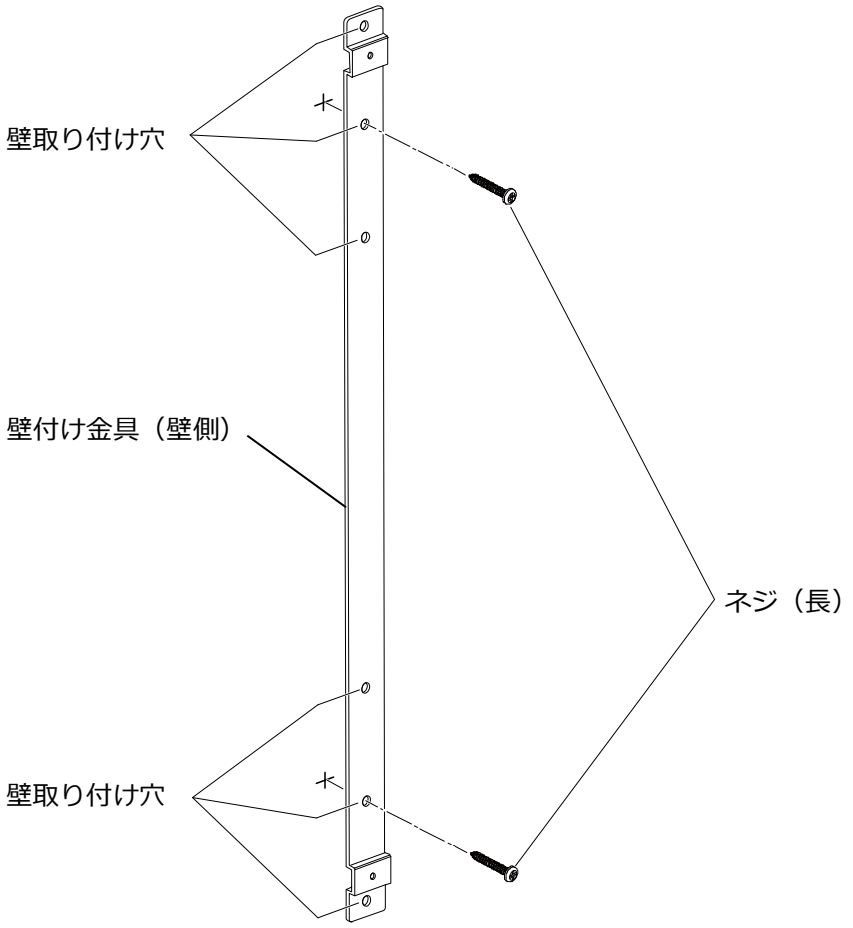
1 **取り付け場所を決めます。**

薄べニヤ板や石膏ボード、ケイカル板などへの取り付けは落下の危険性があります。
下地のあるところを選んで取り付けるか、適切なボードアンカーなどをご使用ください。

2 **付属の壁付け金具（壁側）を、付属※のネジ（長）2個を使い壁面に固定します。**

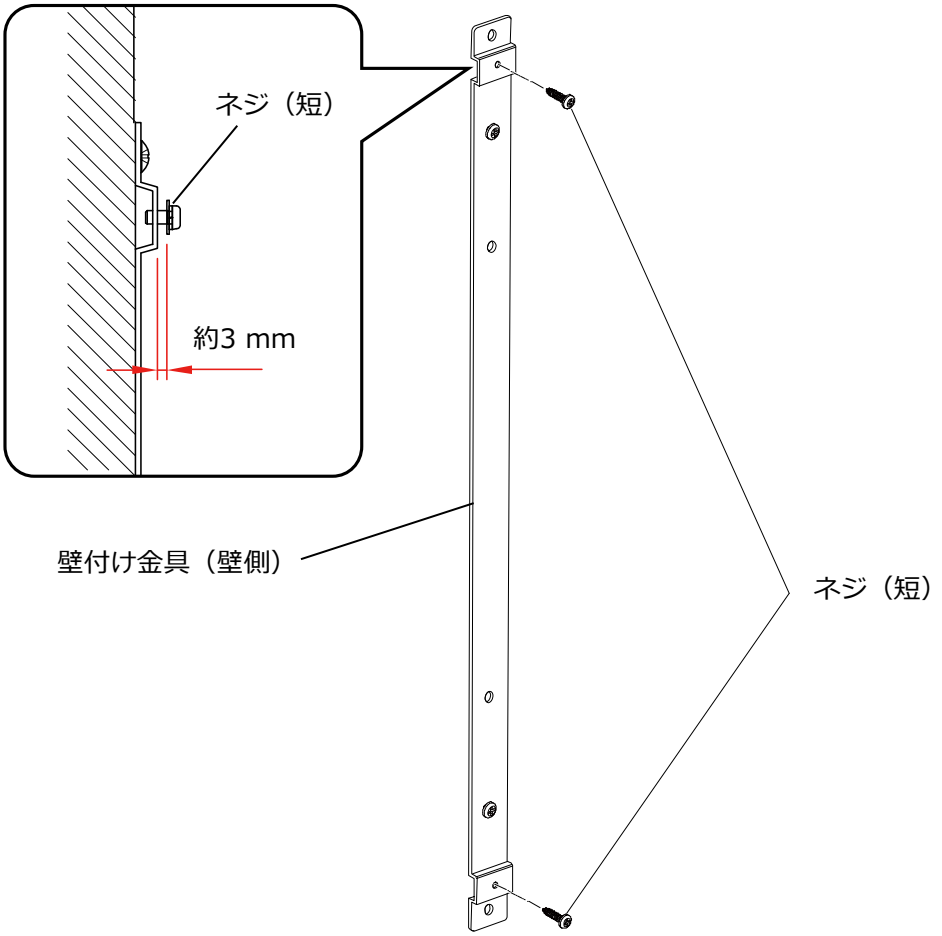
壁取り付け穴は、上下それぞれ3か所あります。壁の状況を考慮し、取り付けに適した穴を選んでください。

※付属ネジは鋼板用ドリルネジです。壁の材質に合わない場合は、材質に合ったネジを別途ご用意の上、取り付けてください。



3 **壁付け金具（壁側）に付属のネジ（短）2個をねじ込みます。**

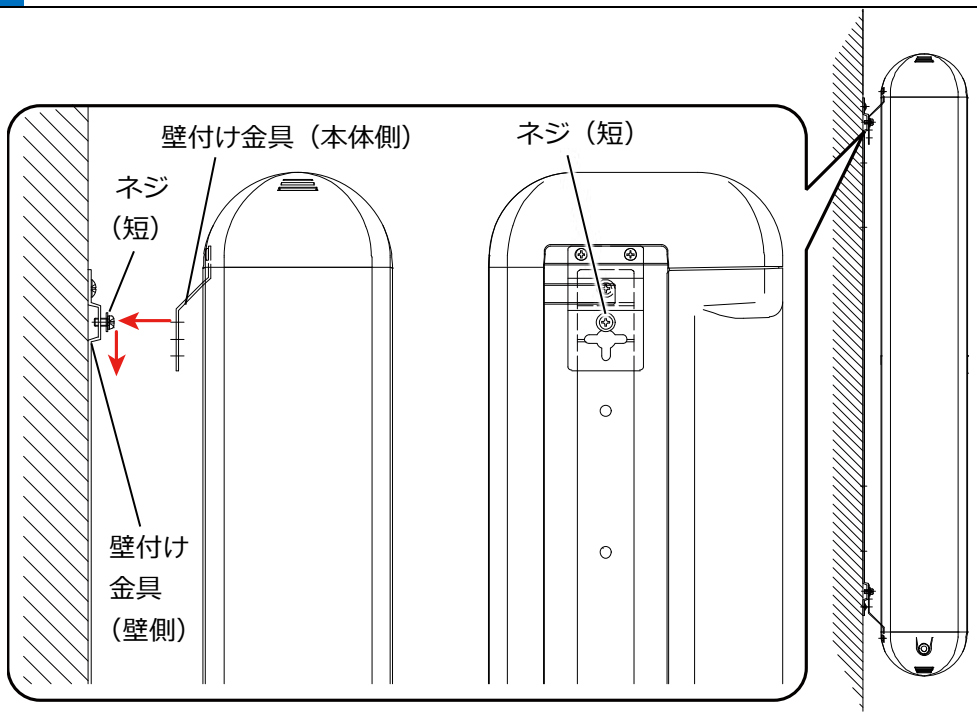
このとき、壁付け金具（壁側）とネジ（短）の隙間を約3 mm空けてください。

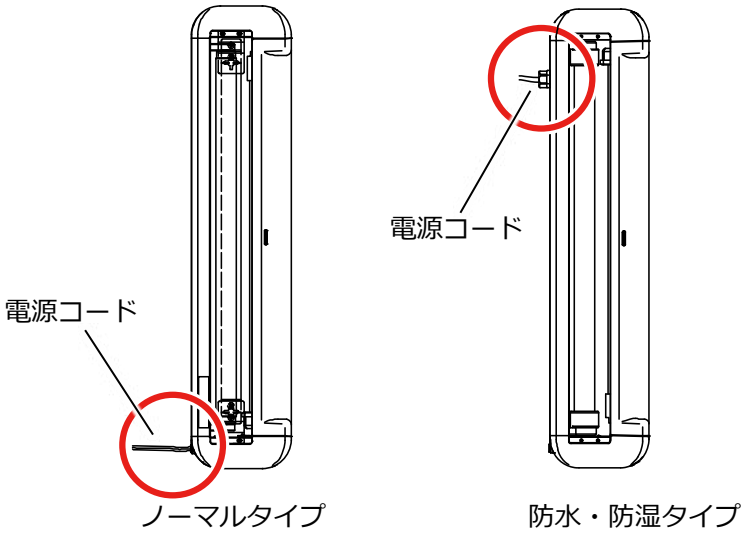


4 **壁付け金具（本体側）の穴を壁付け金具（壁側）のネジ（短）に差し込み、本体を引き下げます。**

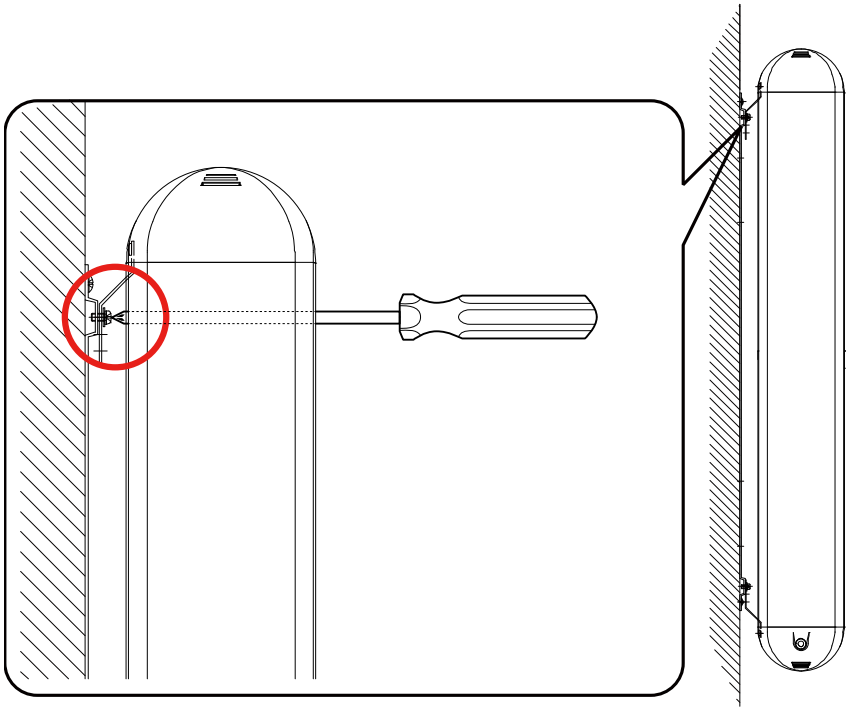
注記

・ノーマルタイプは、電源コードが下側になるよう設置してください。
・防水タイプは、電源コードが上側になるよう設置してください。





5 **壁付け金具（壁側）のネジ（短）を締めて固定します。**



6 **誘虫灯を取り付けます。**

参 照 誘虫灯の取り付け方法は、「4.1.2 誘虫灯を取り付ける」を参照してください。

7 **オプトクリン7用縦付虫受トレー（オプション）を取り付けます。**

8 **捕虫紙をセットします。**

参 照 捕虫紙のセット方法は、「4.1.3 捕虫紙をセットする」を参照してください。

以上で壁付け（縦付け）は完了です。

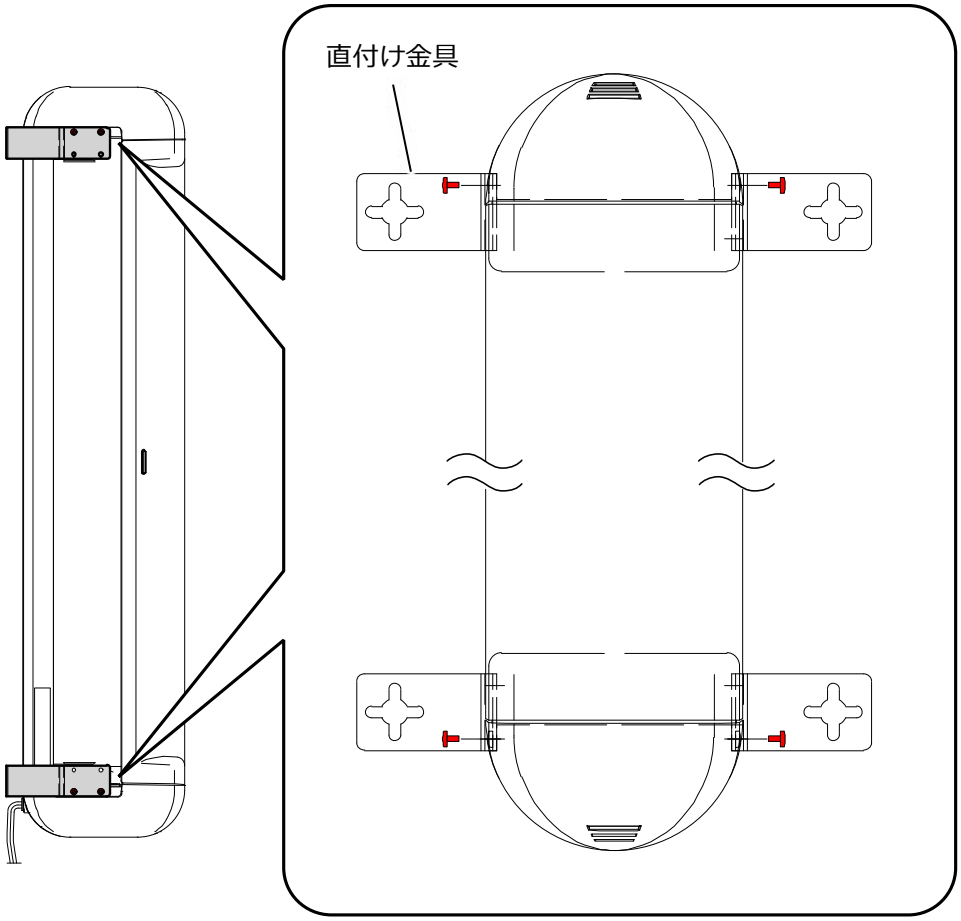
直付け（オプション）の方法

注記

- **防水タイプは、直付けできません。**

壁面に直に取り付ける場合は、以下の手順で取り付けてください。

1 **付属の直付け金具（計4個）をそれぞれ本体の左右前後にネジで固定します。**



注記

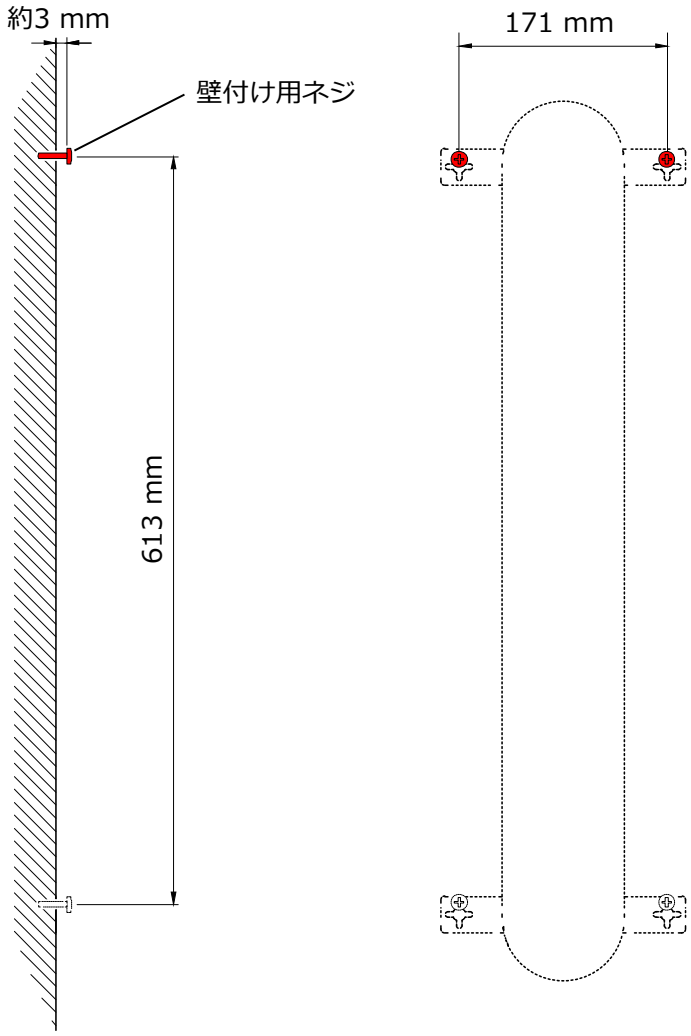
- **縦に直付けする場合は、電源コードが下側になるよう設置してください。**
- **縦に直付けする場合は、オプトクリン７用縦付虫受トレー（ノーマルタイプ用オプション）を取り付けます。**

2 **取り付け場所を決めます。**

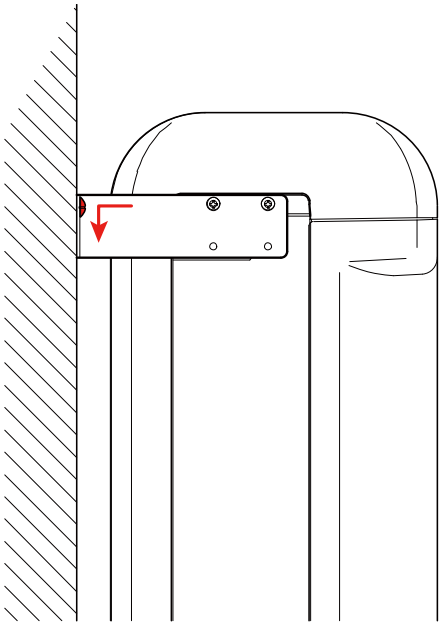
薄べニヤ板や石膏ボード、ケイカル板などへの取り付けは落下の危険性があります。
下地のあるところを選んで取り付けるか、適切なボードアンカーなどをご使用ください。

3 **付属の壁付け用ネジ（2本）を水平方向171 mmの間隔で壁にねじ込み、壁とネジ首下の隙間を約3 mm空けておきます。**

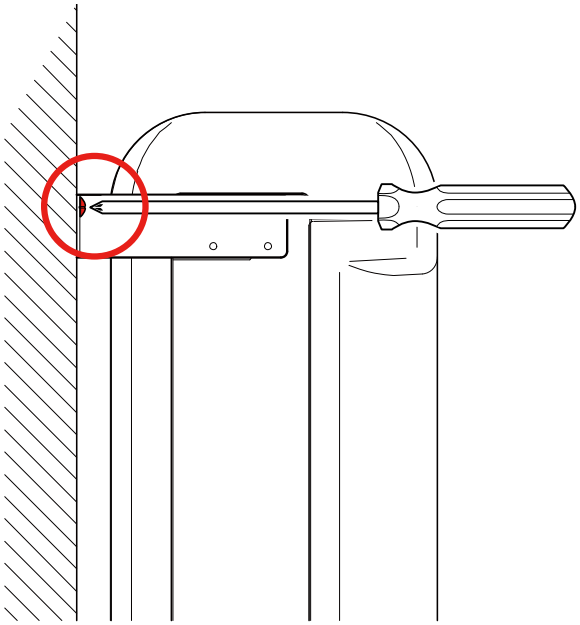
メ モ この時点では、上の2本だけ取り付けておきます。



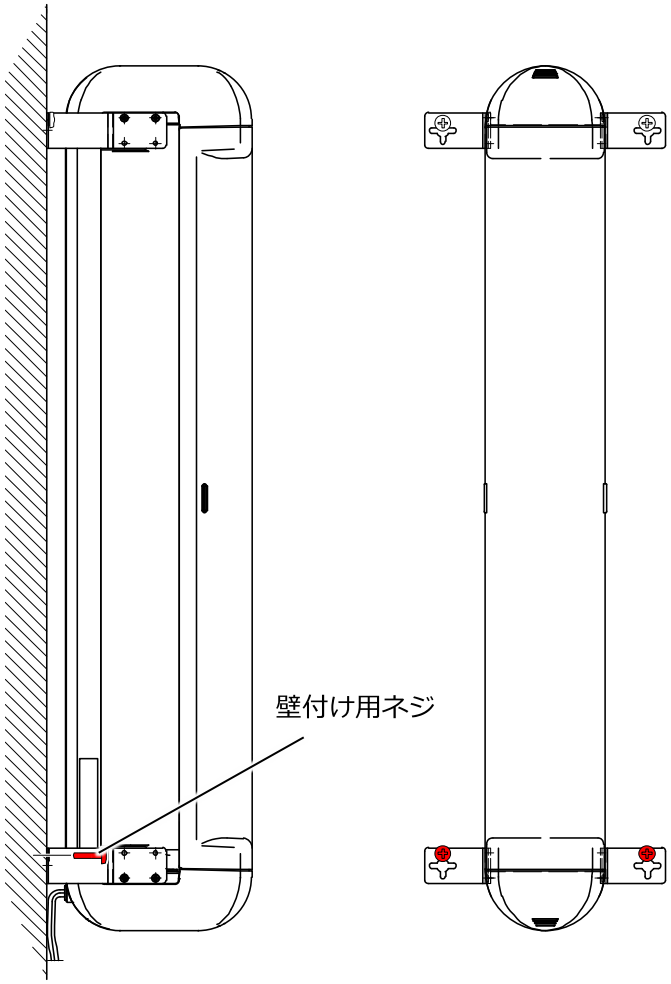
4 **壁にねじ込んだ2本のネジに、上の直付け金具（2個）を嵌め合わせて引き下げます。**



5 **壁付け用ネジ（2本）を締めて固定します。**



6 **下の直付け金具（2個）に残りの壁付け用ネジ（2本）をねじ締めて固定します。**



7 **誘虫灯を取り付けます。**

参 照 誘虫灯の取り付け方法は、「4.1.2 誘虫灯を取り付ける」を参照してください。

8 **オプトクリン７用縦付虫受トレー（オプション）を取り付けます。**

9 **捕虫紙をセットします。**

参 照 捕虫紙のセット方法は、「4.1.3 捕虫紙をセットする」を参照してください。

以上で壁付け（直付け）は完了です。

3.2.2 吊り下げる場合

天井から吊り下げる場合は、以下の手順で取り付けてください。

⚠注意

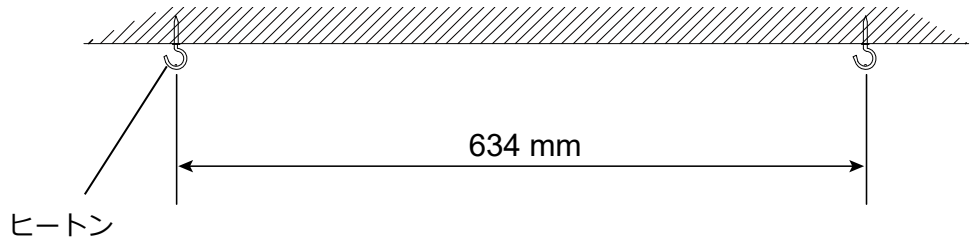
・天井へ取り付ける際は、適切な高さの脚立や踏み台などを用意し、転倒・落下には十分注意して作業してください。

1 **取り付け場所を決めます。**

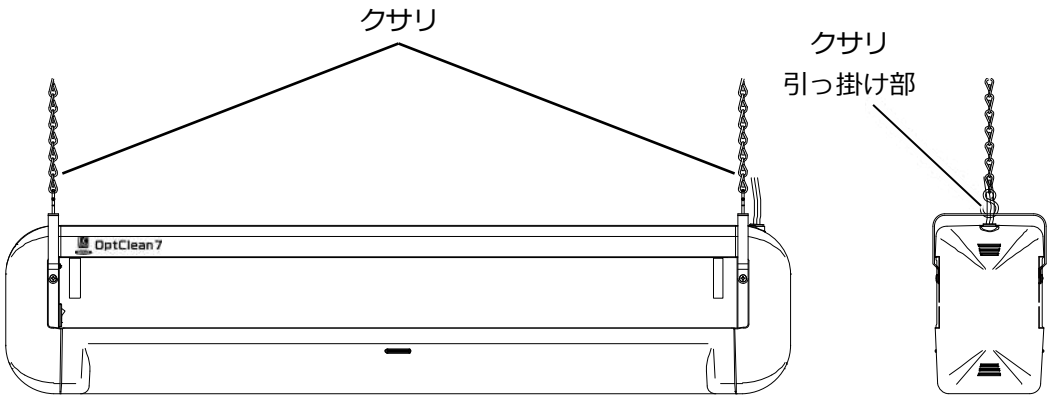
薄べニヤ板や石膏ボード、ケイカル板などへの取り付けは落下の危険性があります。
下地のあるところを選んで取り付けるか、取り付け場所の材質や強度に合う適切なボードアンカーなどをご使用ください。
※付属のヒートンは、木部用です。壁の材質に合わない場合は、材質に合ったネジを別途ご用意の上、取り付けてください。

2 **取り付け場所に付属のヒートン（2個）を、634 mmの間隔で取り付けます。**

取り付け間隔は正確に計測し、ヒートンを垂直に奥までねじ込んでください。

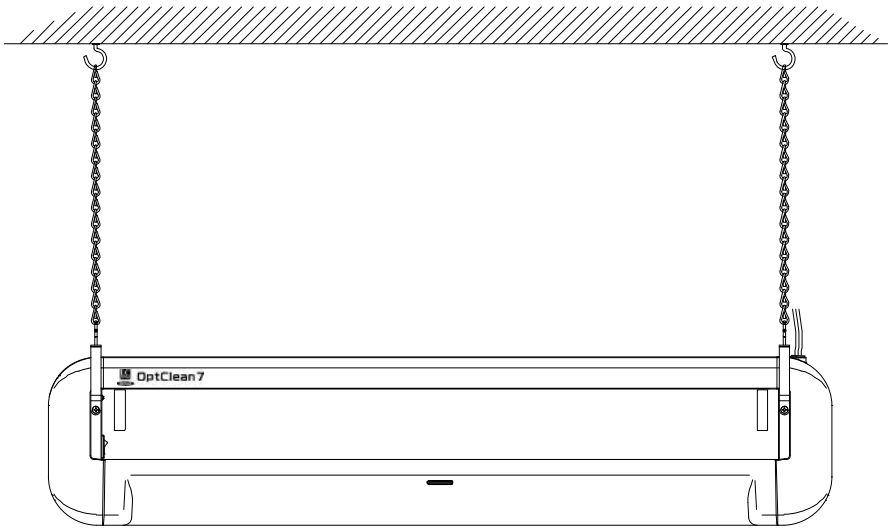


3 **付属のクサリを、吊り金具のクサリ引っ掛け部に引っ掛けます。**



4 **クサリの上端をヒートンに取り付けます。**

このとき、本体に傾きがなく、ヒートンに確実に取り付けられていることを確認してください。



5 **誘虫灯を取り付けます。**

参 照 誘虫灯の取り付け方法は、「4.1.2 誘虫灯を取り付ける」を参照してください。

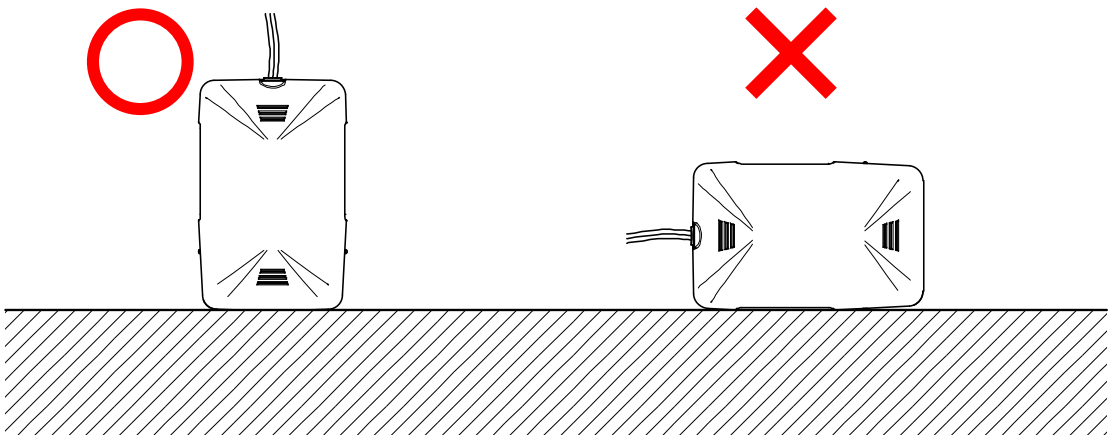
6 **捕虫紙をセットします。**

参 照 捕虫紙のセット方法は、「4.1.3 捕虫紙をセットする」を参照してください。

以上で吊り下げは完了です。

3.2.3 直置きの場合

本体の設置に適する場所を選定し、立てた状態で置いてください。



4　使用方法

4.1　ご使用前の準備

4.1.1　電源周波数切替スイッチを確認する

⚠注意

・ノーマルタイプの場合は、必ずご使用地域の周波数を確認の上、電源周波数切替スイッチを設定してください。間違った周波数で使用すると、安定器の発熱や故障の原因となります。

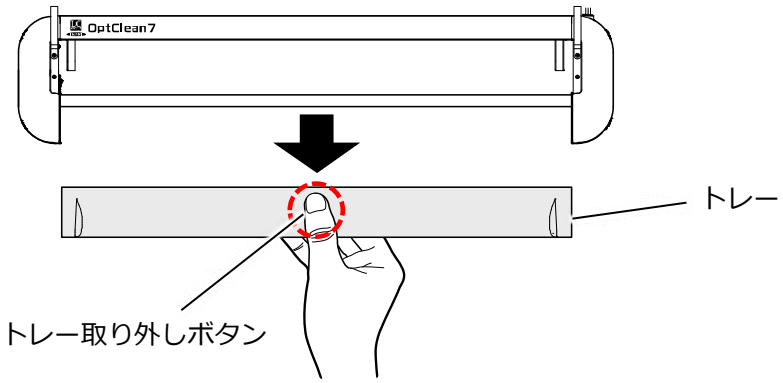
初めてご使用になる際は、電源周波数切替スイッチがご使用地域の周波数に合っているか確認してください。ご使用地域の周波数と異なる場合は、スイッチを切り替えてください。

メ　モ　日本国内では、東側は50 Hz、西側は60 Hzの電気が供給されていますが、一部の地域では、異なる場合もあります。ご不明な場合は、ご契約の電力会社にお問い合わせください。

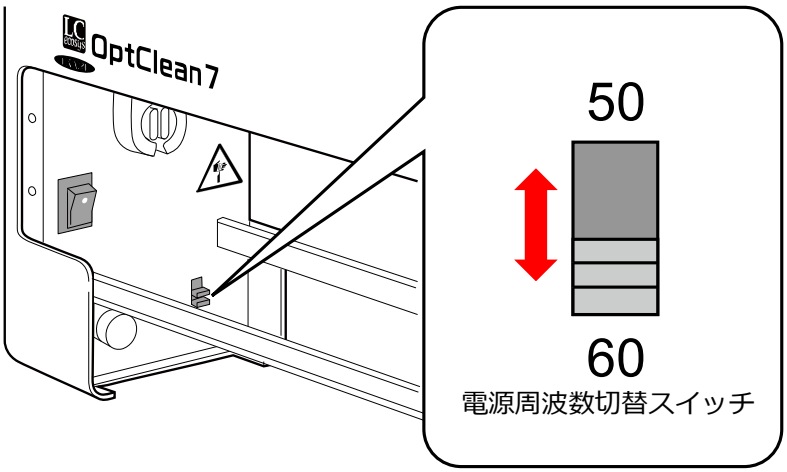
電源周波数の設定方法

1　**トレーを取り外します。**

トレーは、トレー取り外しボタンを両面同時に押しながら、取り外してください。

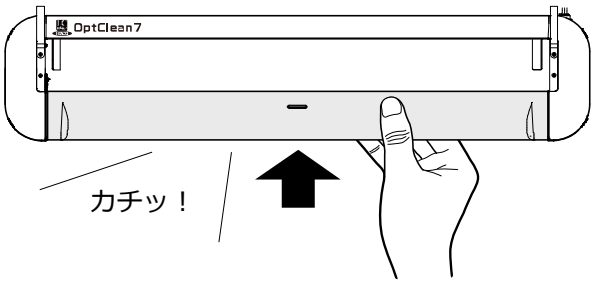


2　**電源周波数切替スイッチの設定を、設置場所の地域に合わせて切り替えます。**



3 **トレーを本体に取り付けます。**

トレー取り外しボタンを押さえず、「カチッ」と音がするまでトレーを押し込んでください。
必ずしっかりと取り付けられていることを確認してください。



4.1.2 誘虫灯を取り付ける

警告

- **誘虫灯を取り付けるときは、電源スイッチを OFF にして、コンセントから電源プラグを抜いて作業してください。電源を OFF にした直後は誘虫灯が熱いのでご注意ください。**

注意

- **誘虫灯を扱う際は、落とさないように注意してください。誘虫灯の破損や破片の飛散によるけがのおそれがあります。**
- **トレーを扱う際は、トレー内の凹凸に注意してください。けがをするおそれがあります。**

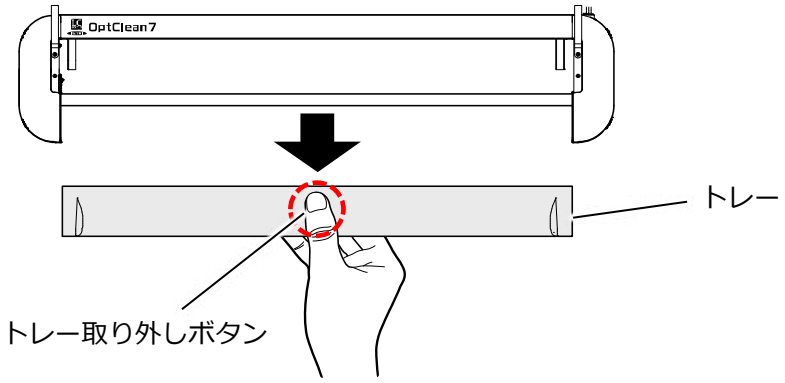
注記

- **誘虫灯は、必ず当社指定の物を使用してください。指定外の物を使用すると、誘虫灯の寿命短縮や本製品の故障の原因となります。**

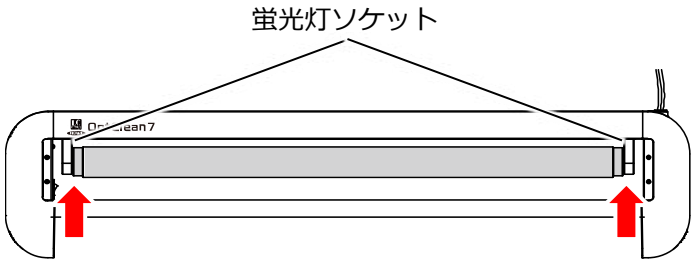
誘虫灯の取り付け方法（ノーマルタイプ）

1 **トレーを取り外します。**

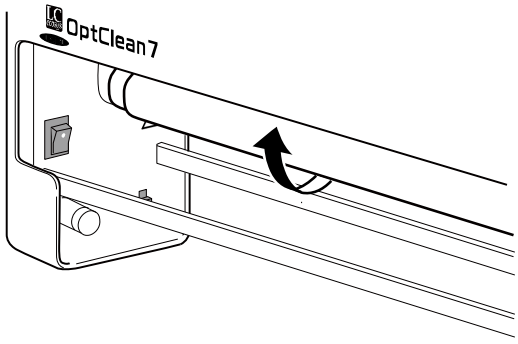
トレーは、トレー取り外しボタンを両面同時に押しながら、取り外してください。



2 **誘虫灯の両側にある口金を、蛍光灯ソケットに差し込みます。**



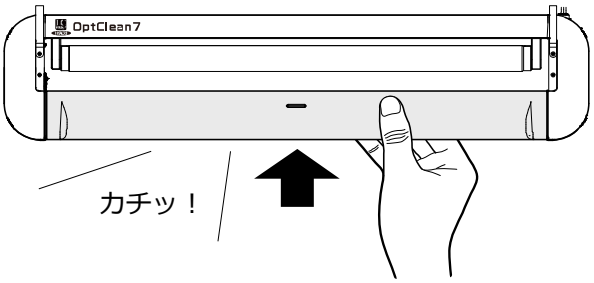
3 **誘虫灯を90度回転させて、カチッと音がするまでしっかり固定します。**



4 **誘虫灯が外れていないか、ぐらつきがないか確認します。**

5 **トレーを本体に取り付けます。**

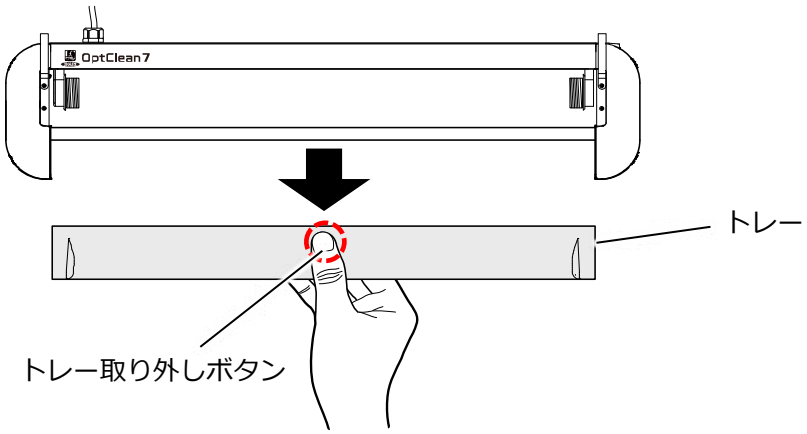
トレー取り外しボタンを押さえず、「カチッ」と音がするまでトレーを押し込んでください。
必ずしっかりと取り付けられていることを確認してください。



誘虫灯の取り付け方法（防水タイプ）

1 **トレーを取り外します。**

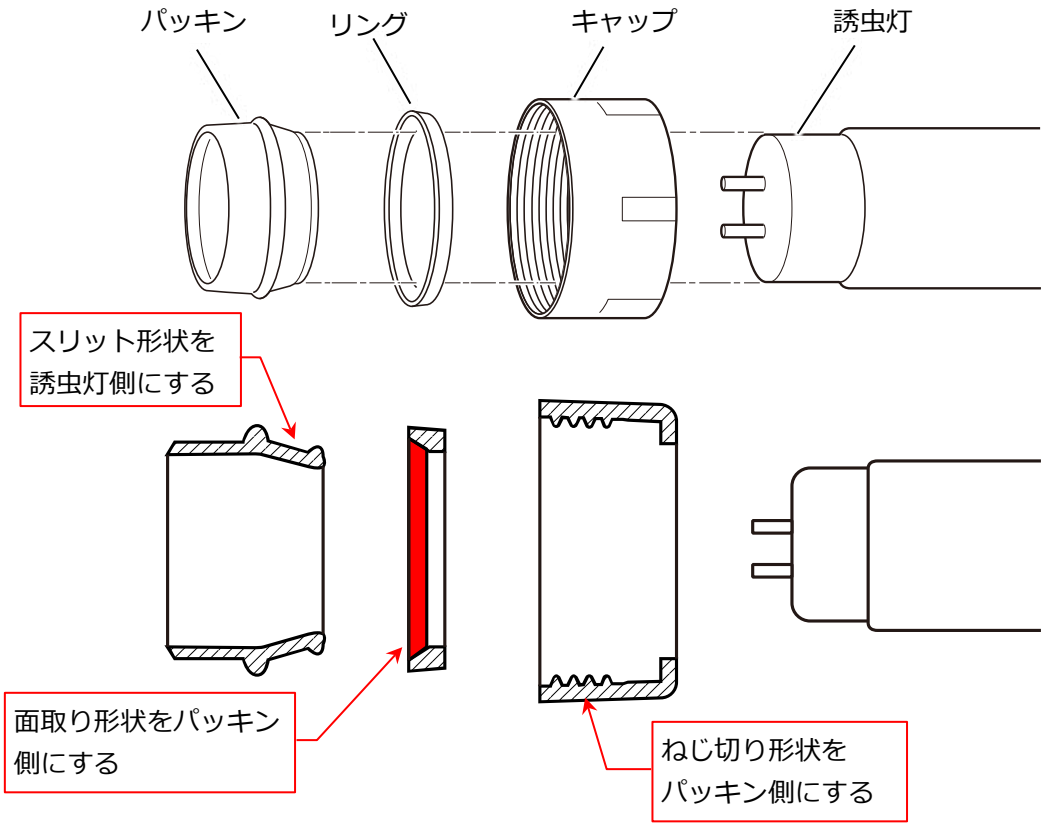
トレーは、トレー取り外しボタンを両面同時に押しながら、取り外してください。



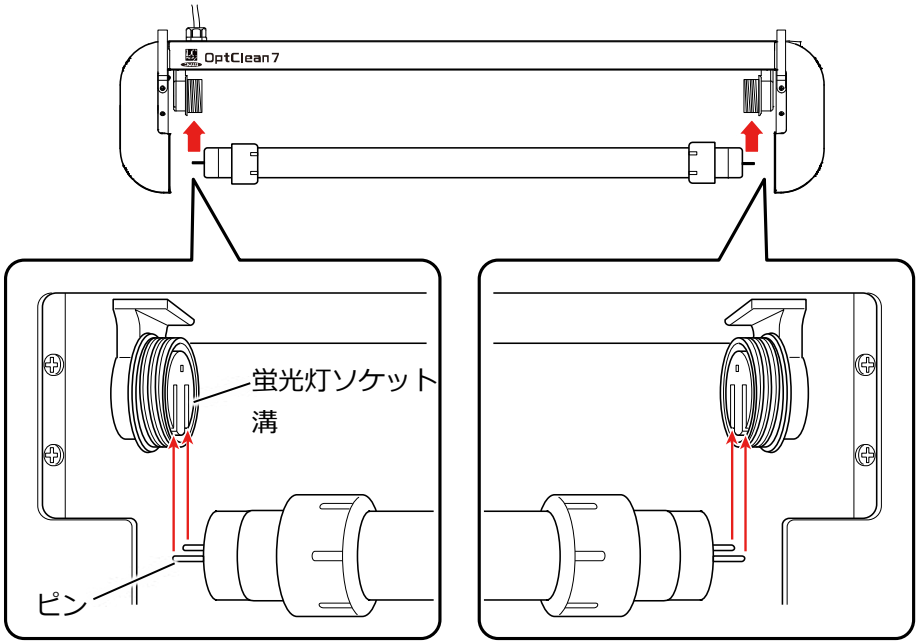
2 **新しい誘虫灯に、キャップ、リング、パッキンの順に通します。**

注記

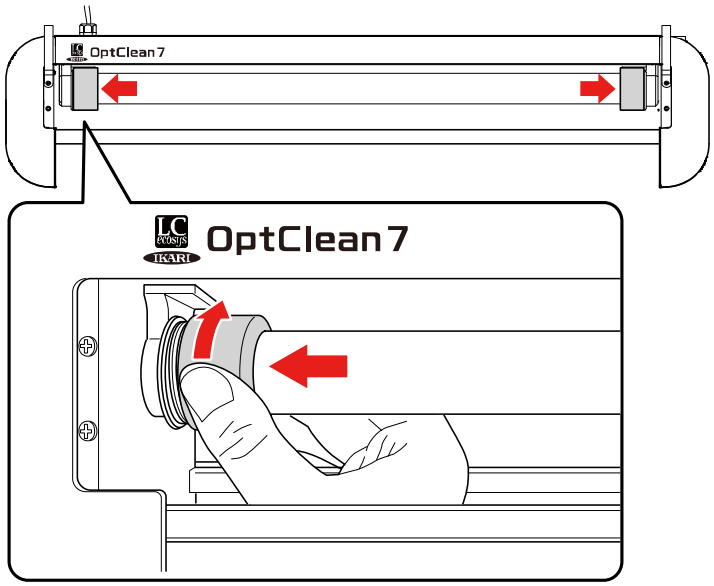
・キャップ、リング、パッキンには、それぞれ向きがあります。必ず下図のように取り付けてください。



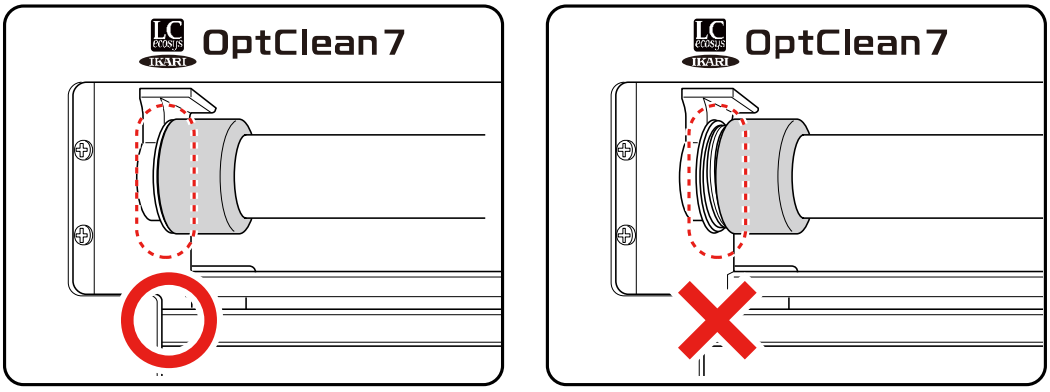
3 **誘虫灯の「入力側」の記載がある方を、「入力側」と記載のある蛍光灯ソケットに合わせます。誘虫灯の両端のピンを蛍光灯ソケットの溝に入れ「カチッ」と音がするまで押し込み、誘虫灯を装着します。**



4 **誘虫灯の左右のソケットキャップを、それぞれ時計回りに回し外側にずらしながら締めます。**

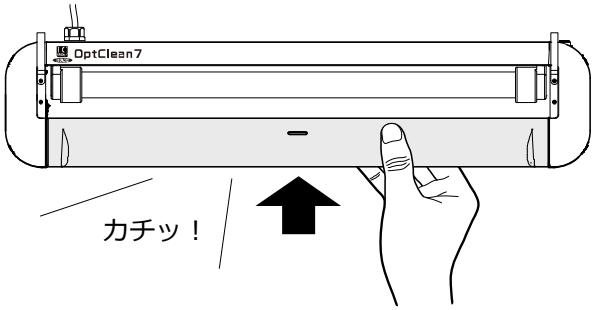


5 **蛍光灯ソケットとソケットキャップの間にすき間がないことを確認します。また、誘虫灯が外れていたり、ぐらつきがないかを確認します。**



6 **トレーを本体に取り付けます。**

トレー取り外しボタンを押さえず、「カチッ」と音がするまでトレーを押し込んでください。
必ずしっかりと取り付けられていることを確認してください。



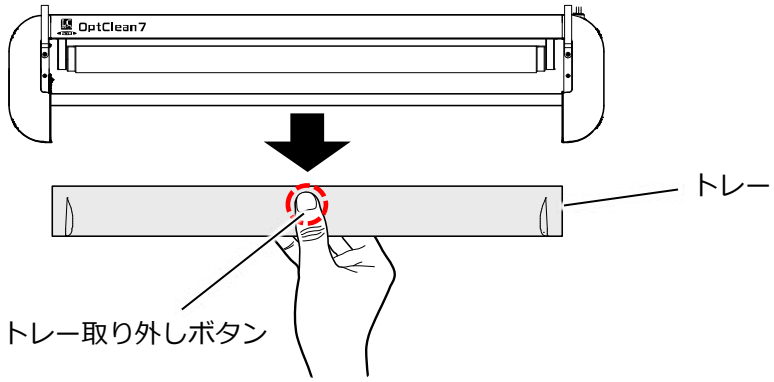
4.1.3 捕虫紙をセットする

⚠注意

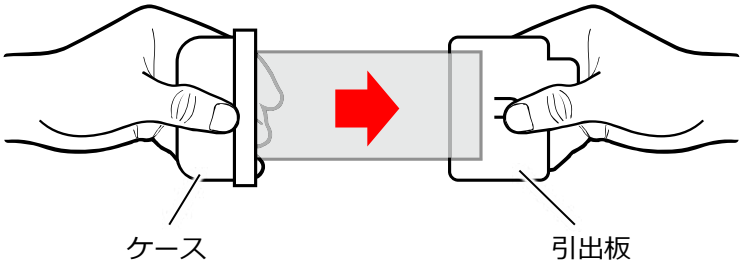
・トレーを扱う際は、トレー内の凹凸に注意してください。けがをするおそれがあります。

1 **トレーを取り外します。**

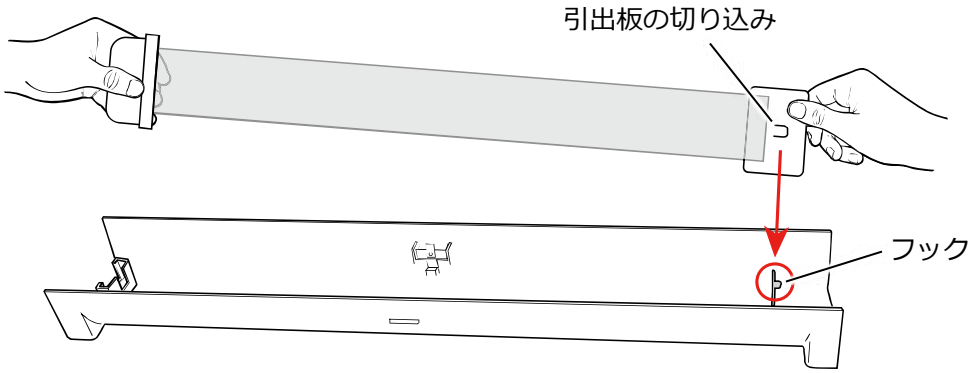
トレーは、トレー取り外しボタンを両面同時に押しながら、取り外してください。



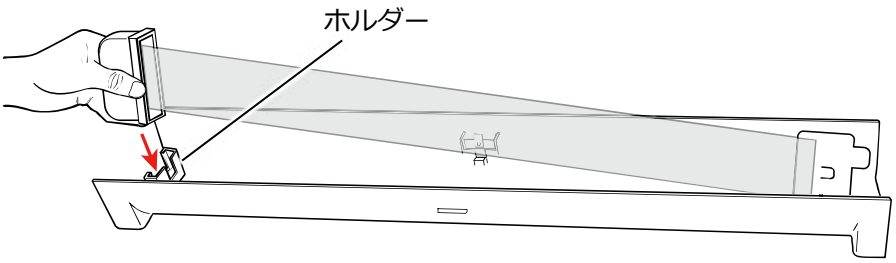
2 **捕虫紙の引出板を持ち、ケースからゆっくりまっすぐに引き出します。**



3 **引出板の切り込みをトレーのフックに掛けます。**

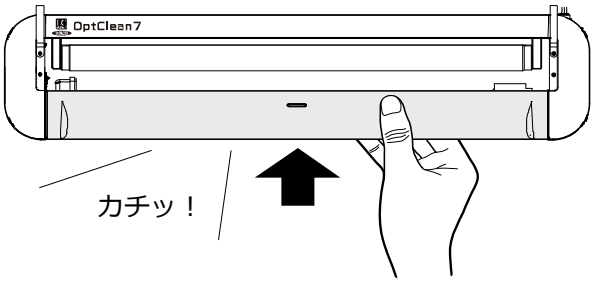


4 **捕虫紙のケースをトレーのホルダーに差し込みます。**



5 **トレーを本体に取り付けます。**

トレー取り外しボタンを押さえず、「カチッ」と音がするまでトレーを押し込んでください。
必ずしっかりと取り付けられていることを確認してください。

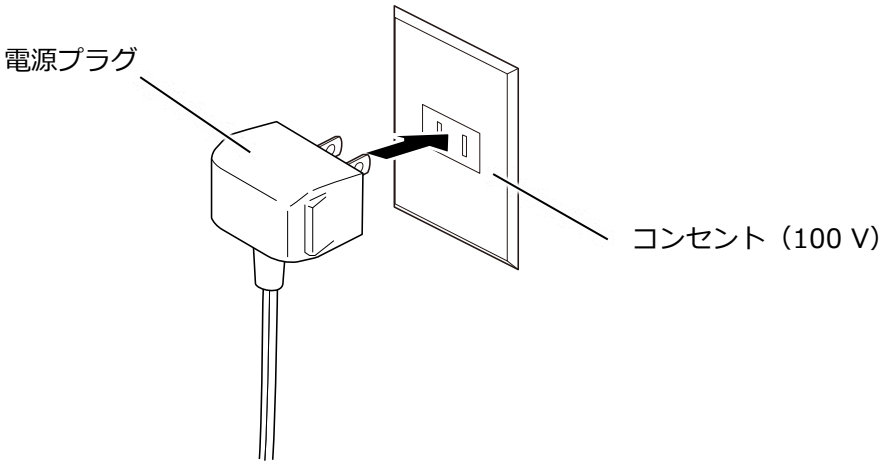


4.1.4 コンセントに電源プラグを差し込む

警告

・濡れた手で本体、電源プラグやコンセントに触れないでください。感電などの事故の原因になります。

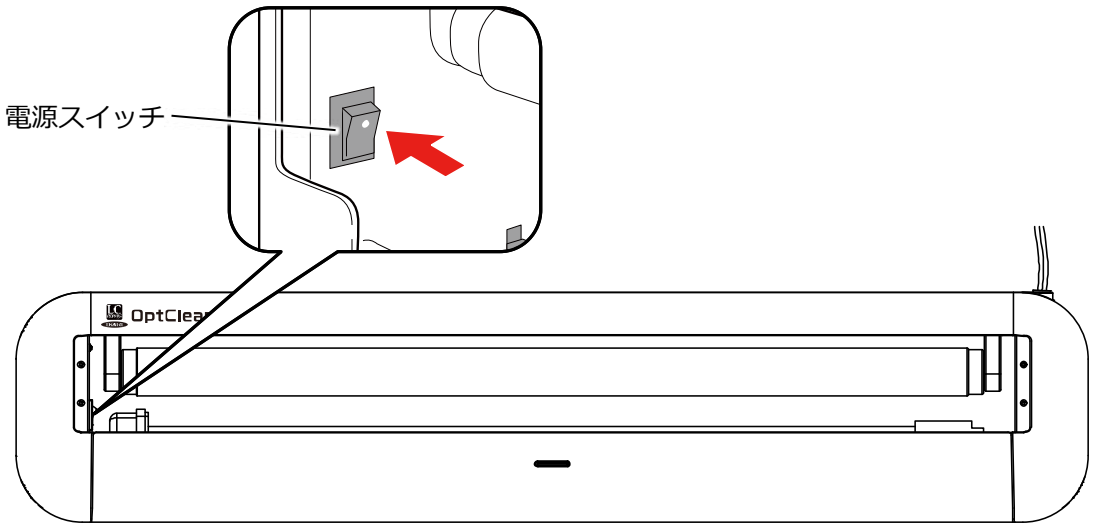
100 Vのコンセントに電源プラグを差し込んでください。



4.2 起動方法

1 **電源スイッチを入れる前に、「4.1 ご使用前の準備」の記載項目が完了していることを確認します。**

2 **電源スイッチを押してONにしてください。**



3 **誘虫灯が点灯していることを確認します。**

メ モ 誘虫灯が点灯しない場合は、無理に使用せず、「6 こんなときは」を参照し、対策をとってください。

4.3 停止方法

1 **電源スイッチを押してOFFにしてください。**
誘虫灯が消灯します。

2 **電源プラグをコンセントから外します。**

5　点検・保守

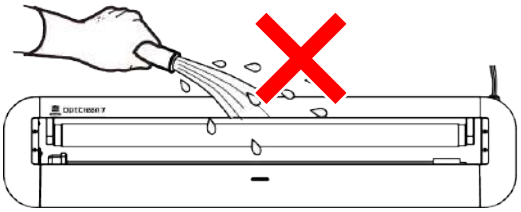
5.1　本体の清掃

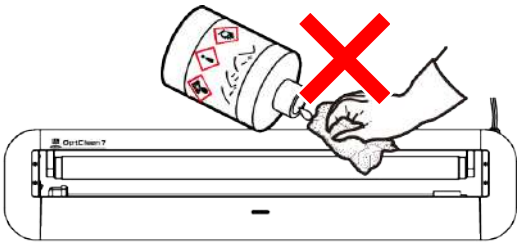
点検・保守の周期：1か月ごと

清掃方法

⚠警告	**・本製品に水をかけないでください。火災や感電、故障の原因になります。** **・蛍光灯ソケットの樹脂部には、水･洗剤･薬品などは使用しないでください。部品の劣化や感電の原因となります。**

注記	**・本体表面をガソリン･ベンジン･シンナー･アルコールなどの揮発性の物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・変形の原因となります。**





製品の汚れは乾いた布、またはぬるま湯・中性洗剤を含ませたやわらかい布をよく絞って拭いてください。最後は乾燥した布で水分をふき取ってください。

5.2 捕虫紙の交換

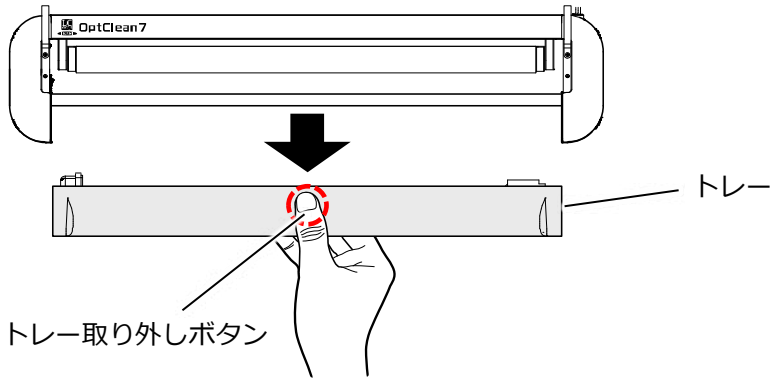
点検・保守の周期：1か月ごと（捕獲量などにより決めてください。）

⚠警告	・捕虫紙を交換するときは、電源スイッチを OFF にして、コンセントから電源プラグを抜いて作業してください。電源を OFF にした直後は、誘虫灯が熱いのでご注意ください。
⚠注意	・トレーを扱う際は、トレー内の凹凸に注意してください。けがをするおそれがあります。
注記	・使用済みの捕虫紙をそのまま持ち歩かないでください。粘着部が衣服や毛髪などに付くおそれがあります。
	・使用済みの捕虫紙は、粘着部に注意して紙などに包み、国または地方自治体が定める行政法令に従って適切に処分してください。 ・捕虫紙は、必ずオプトクリン用捕虫紙をご使用ください。

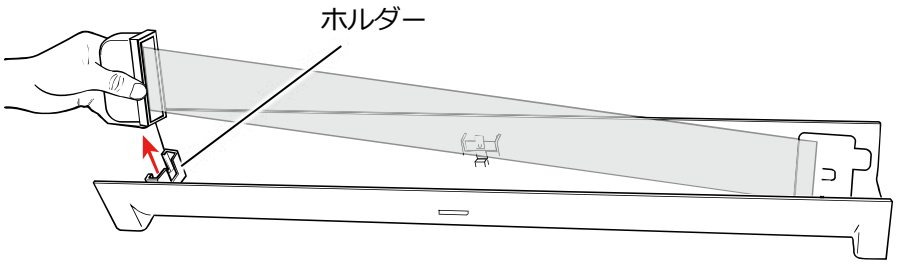
交換方法

1 **トレーを取り外します。**

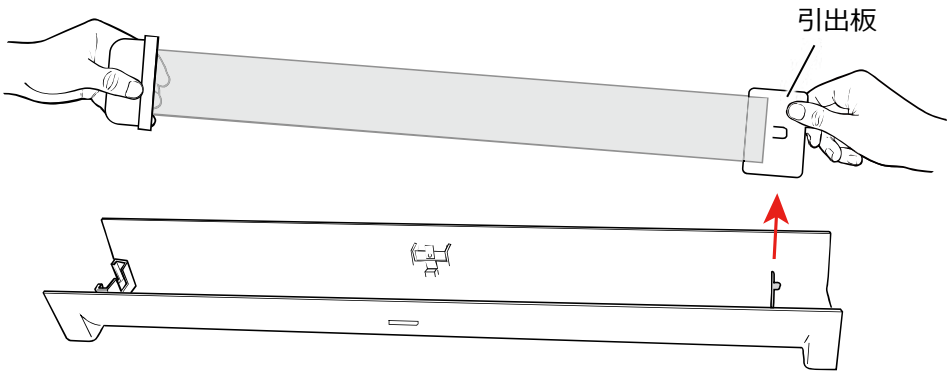
トレーは、トレー取り外しボタンを両面同時に押しながら、取り外してください。



2 **捕虫紙のケースをトレーのホルダーから取り外します。**



3 **トレーのフックから引出板を取り外します。**



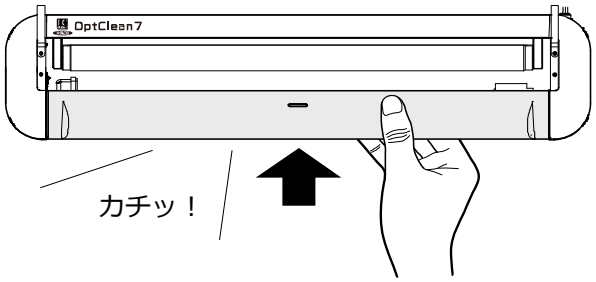
4 **使用済みの捕虫紙を粘着部に注意して紙などに包みます。**

使用済みの捕虫紙は、国または地方自治体が定める行政法令に従って適切に処分してください。

5 **「4.1.3 捕虫紙をセットする」を参照し、新しい捕虫紙をセットします。**

6 **トレーを本体に取り付けます。**

トレー取り外しボタンを押さえず、「カチッ」と音がするまでトレーを押し込んでください。必ずしっかりと取り付けられていることを確認してください。



以上で捕虫紙の交換は完了です。

5.3 誘虫灯の交換

点検・保守の周期：4か月ごと※

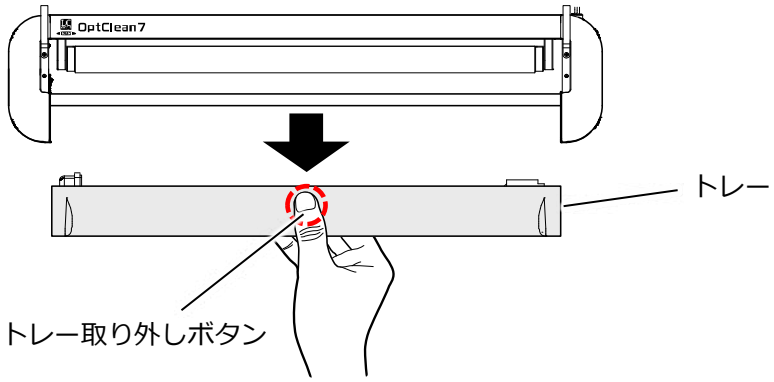
※誘虫灯の定格寿命は、5,000時間（6か月）ですが、寿命間近の誘虫灯は新品に比べて誘引効果が大幅に減少しているため、4か月ごとの交換を推奨します。

⚠警告	**・誘虫灯を交換するときは、電源スイッチを OFF にして、コンセントから電源プラグを抜いて作業してください。電源を OFF にした直後は誘虫灯が熱いのでご注意ください。**
⚠注意	**・誘虫灯を扱う際は、落とさないように注意してください。誘虫灯の破損や破片の飛散によるけがのおそれがあります。 ・トレーを扱う際は、トレー内の凹凸に注意してください。けがをするおそれがあります。**
注記	**・誘虫灯は、必ず当社指定の物を使用してください。指定外の物を使用すると、誘虫灯の寿命短縮や本製品の故障の原因となります。**

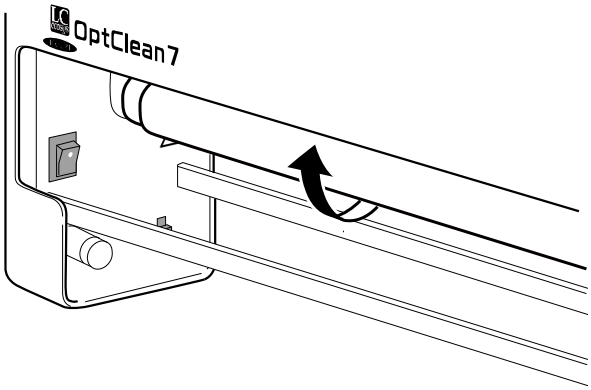
5.3.1 誘虫灯の交換方法（ノーマルタイプ）

1 **トレーを取り外します。**

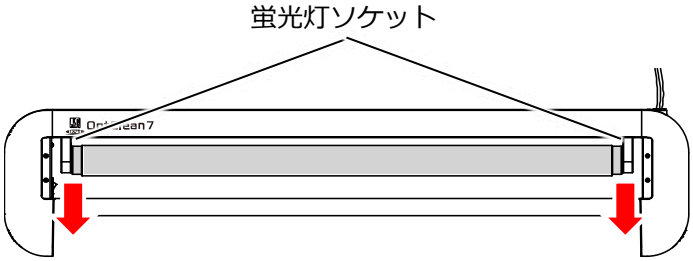
トレーは、トレー取り外しボタンを両面同時に押しながら、取り外してください。



2 **誘虫灯を90度回転させて、取り外せる位置にします。**



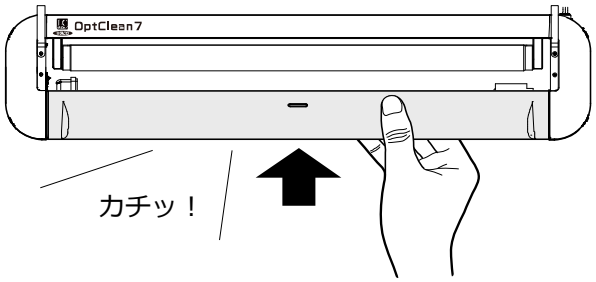
3 **誘虫灯を蛍光灯ソケットから引き出します。**



4 **「4.1.2 誘虫灯を取り付ける」を参照し、新しい誘虫灯を取り付けます。**

5 **トレーを本体に取り付けます。**

トレー取り外しボタンを押さえず、「カチッ」と音がするまでトレーを押し込んでください。
必ずしっかりと取り付けられていることを確認してください。

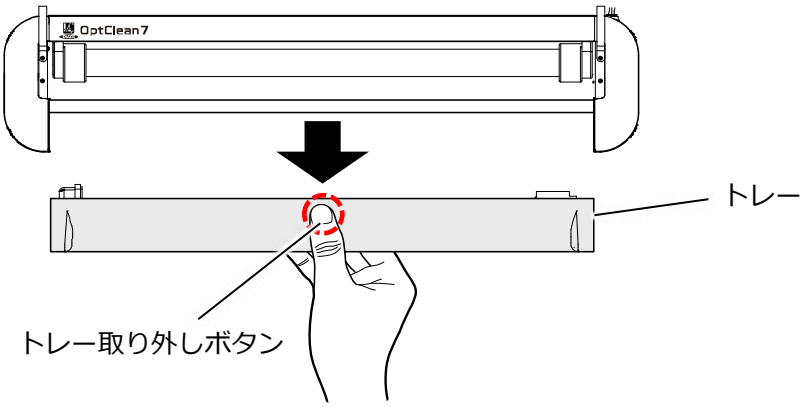


以上でノーマルタイプの誘虫灯の交換は完了です。

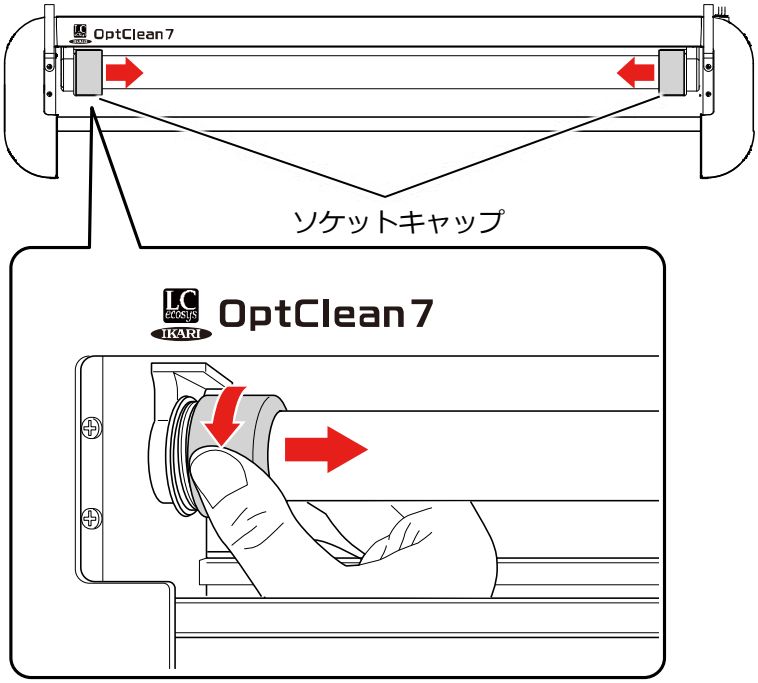
5.3.2 誘虫灯の交換方法（防水タイプ）

1 **トレーを取り外します。**

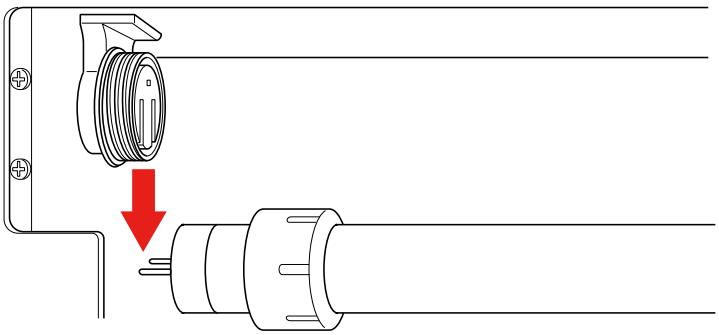
トレーは、トレー取り外しボタンを両面同時に押しながら、取り外してください。



2 **誘虫灯の左右にあるソケットキャップを、反時計回りに回して外します。**

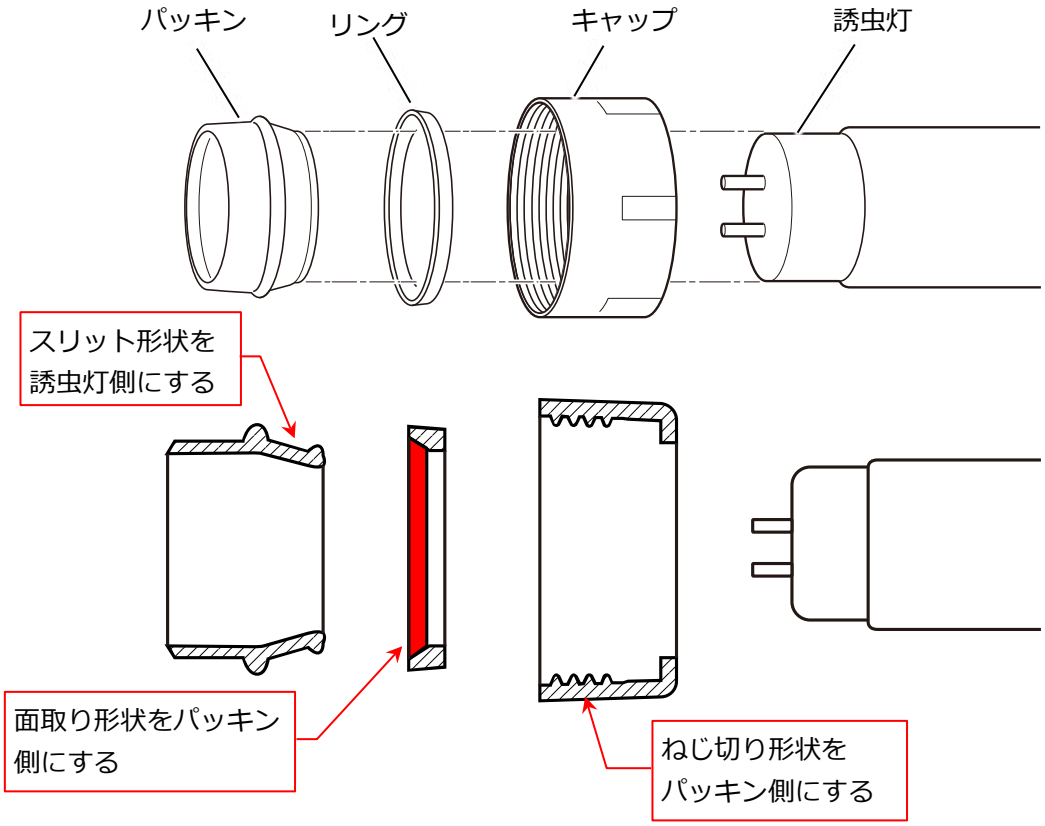


3 **誘虫灯の端子を蛍光灯ソケットの溝に沿って引き出します。**

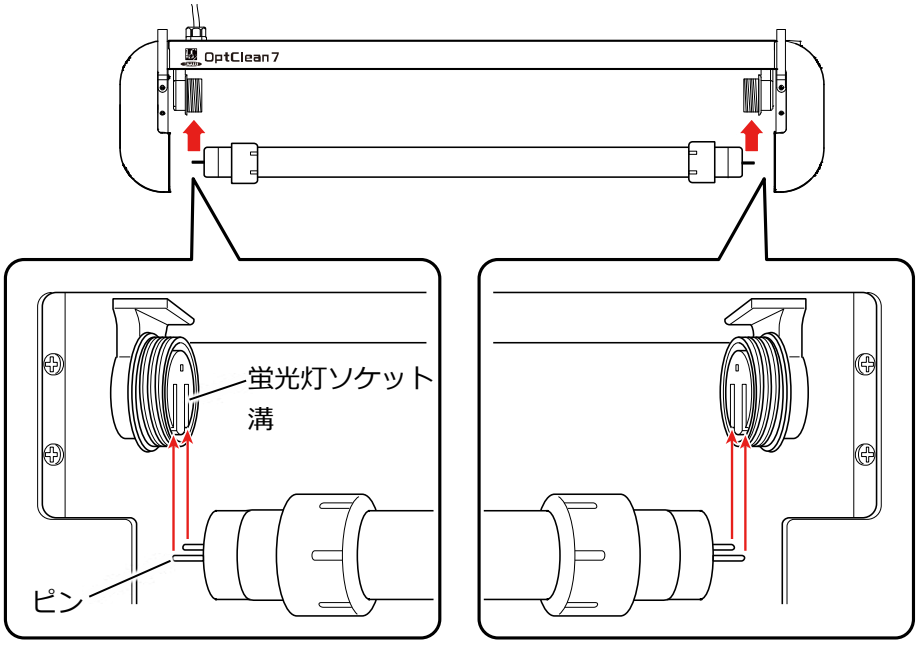


4 **新しい誘虫灯に、キャップ、リング、パッキンの順に通します。**

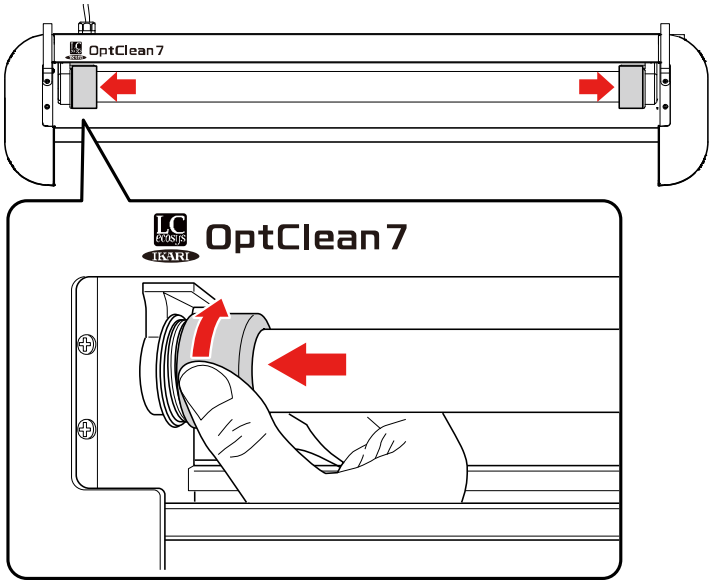
注記	・キャップ、リング、パッキンには、それぞれ向きがあります。 必ず下図のように取り付けてください。



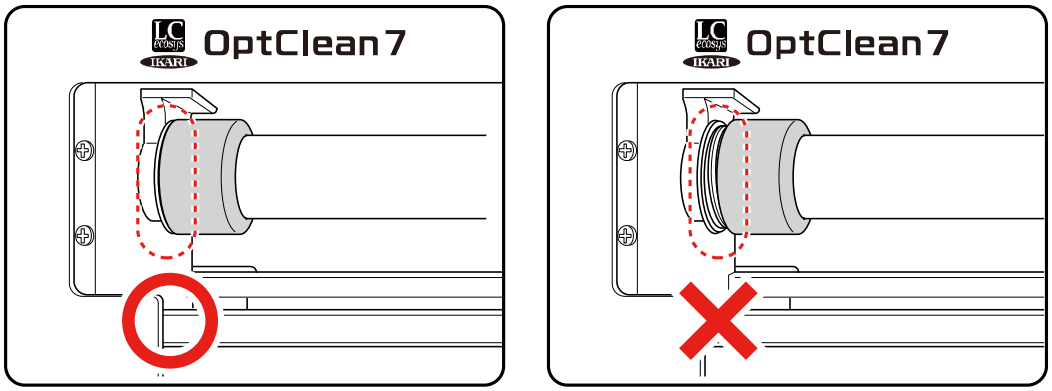
5 **誘虫灯の「入力側」の記載がある方を、「入力側」と記載のある蛍光灯ソケットに合わせます。誘虫灯の両端のピンを蛍光灯ソケットの溝に入れ「カチッ」と音がするまで押し込み、誘虫灯を装着します。**



6 **誘虫灯の左右のソケットキャップを、それぞれ時計回りに回し外側にずらしながら締めます。**

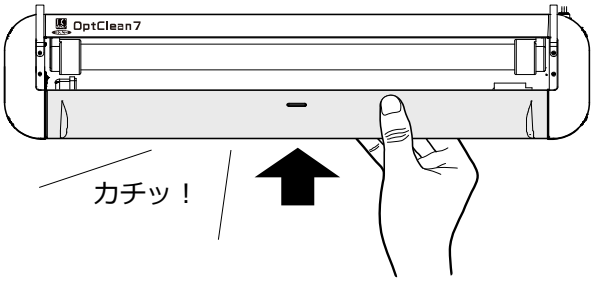


7 **蛍光灯ソケットとソケットキャップの間にすき間がないことを確認します。また、誘虫灯が外れていたり、ぐらつきがないかを確認します。**



8 **トレーを本体に取り付けます。**

トレー取り外しボタンを押さえず、「カチッ」と音がするまでトレーを押し込んでください。必ずしっかりと取り付けられていることを確認してください。



以上で防水タイプの誘虫灯の交換は完了です。

5.4 点灯管の交換（ノーマルタイプ）

点検・保守の周期：点灯管が切れたとき

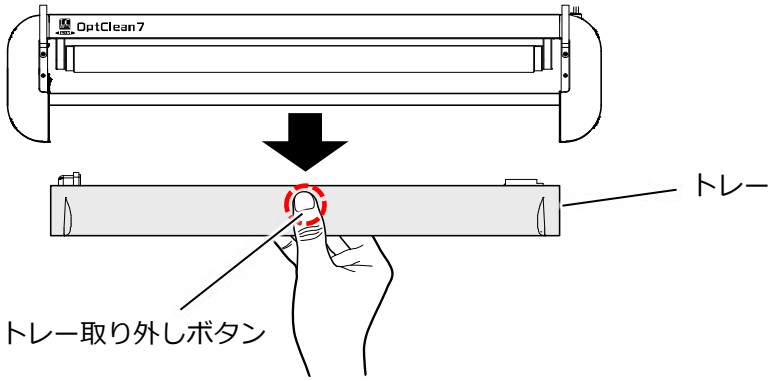
⚠警告	**・点灯管を交換するときは、電源スイッチを OFF にして、コンセントから電源プラグを抜いて作業してください。電源を OFF にした直後は誘虫灯が熱いのでご注意ください。**

⚠注意	**・トレーを扱う際は、トレー内の凹凸に注意してください。けがをするおそれがあります。**

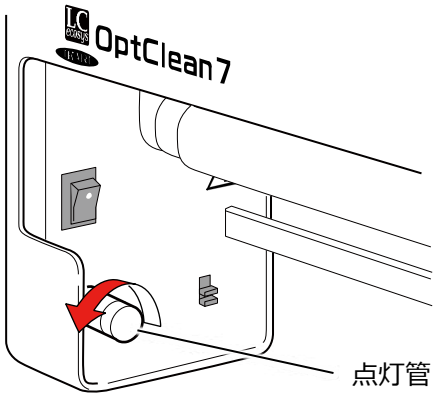
交換方法

1 **トレーを取り外します。**

トレーは、トレー取り外しボタンを両面同時に押しながら、取り外してください。



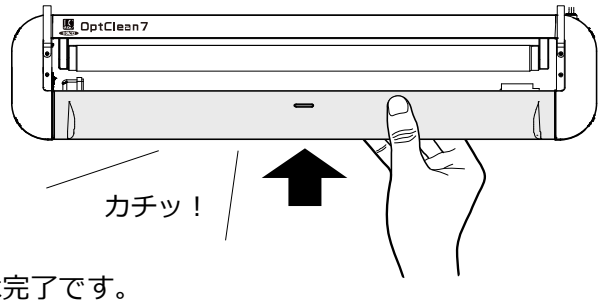
2 **点灯管を反時計回りに回して取り外します。**



3 **新しい点灯管を時計回りに回して取り付けます。**

4 **トレーを本体に取り付けます。**

トレー取り外しボタンを押さえず、「カチッ」と音がするまでトレーを押し込んでください。
必ずしっかりと取り付けられていることを確認してください。



以上で点灯管の交換は完了です。

メ モ 防水タイプの点灯管交換は、メーカー修理扱いです。防水タイプの点灯管交換が必要な場合は、当社にご連絡ください。

6　こんなときは

本製品を運用中に下表に記載の現象が発生した場合は、原因と対策を参照の上、適切に対処してください。
下表に記載の対処を行っても解決しない場合や、下表に記載のない不具合が発生した場合は、運用を停止し、当社にご連絡ください。

注記

- **輸送時の取り扱いの不備が考えられる場合（開梱時に梱包箱の外傷や本体の変形が見られた場合など）は、製品到着後 1 週間以内に輸送業者に連絡を取り、輸送状況を確認してください。輸送業者に瑕疵が無い場合は、当社までご連絡ください。**

No.	現象	原因	対策
1	スイッチをONにしても誘虫灯が点灯しない	コンセントが差し込まれていない	コンセントを確認し、電源プラグが正しく差し込まれていない場合は、差し直してください。
		電源が供給されていない	コンセントまで電気が供給されているか確認してください。他の機器が使えるか、または元電源のブレーカーが落ちていないか確認してください。
		点灯管が切れている	点灯管を交換し、点灯管が切れていないか確認してください。 「5.4 点灯管の交換」参照
		捕虫灯、または点灯管が確実に取り付いていない	捕虫灯、または点灯管を取り付け直してください。
		誘虫灯が蛍光灯ソケットにしっかりはまっていない	誘虫灯が蛍光灯ソケットにしっかりはまっているか確認してください。しっかりはまっていない場合は、いったん誘虫灯を取り外して、はめ直してください。 「5.3 誘虫灯の交換」参照
		誘虫灯が切れている	誘虫灯をはめ直しても点灯しない場合は、誘虫灯が切れている可能性があります。その場合は、新しい誘虫灯に交換してください。 「5.3 誘虫灯の交換」参照
		内部の不具合	上記の対策を行っても点灯しない場合は、内部の不具合が考えられますので、当社にご連絡ください。
2	異音、異臭がする	電装部品の不具合	直ちに使用をやめ、当社にご連絡ください。

7　製品の保管および廃棄

7.1　長期間使用しない場合の保管について

本製品を長期間使用しない場合は、以下の事項を守ってください。

- 捕虫紙を取り外してから、本製品を保管してください。
- 「3.1.1 設置の注意事項」に記載している設置条件と同等の場所に保管してください。
- 電源プラグをコンセントから抜いてください。

長期保管後に再使用する場合は、以下の点検を行ってください。

- ほこりの堆積やかびの発生などがないか確認してください。特に誘虫灯に汚れがあると捕虫効果が落ちますので、ご注意ください。
- 捕虫紙は新しい物をセットしてください。

7.2　製品の廃棄について

本製品を廃棄する際は、捕虫紙、誘虫灯を取り外してください。
製品本体、構成部品、消耗品の廃棄処分は、国または地方自治体が定める行政法令に従って適切に処分してください。
環境保全のため、不法投棄は絶対にしないでください。

8　消耗品、オプション品リスト

消耗品、オプション品をご用命の際は、下表の商品コードおよび商品名をご確認の上、当社までご連絡ください。

8.1　消耗品

商品コード	商品名	仕様	備考
3400	オプトクリンランプ	20 W	
14971	飛散防止オプトクリンランプ	20 W飛散防止膜付き	
19812	オプトクリン7用トレー	材質：ABS樹脂	
15176	ステンレスクサリセット	Sフック付クサリ （500 mm）×2本 材質：ステンレス	
19815	オプトクリン7用吊り下げ金具（２個セット）	金具×2個 材質：ステンレス	固定用ネジは本体化粧ネジを使用
19816	オプトクリン7用壁付け金具（２個セット）	金具×2個 材質：ステンレス	固定用ネジは本体化粧ネジを使用
19817	オプトクリン7用壁付板	壁付板×1個 材質：ステンレス	壁固定ビス2個 本体固定ネジ２個付属
19823	オプトクリン防水用シリコンパッキン（白）	材質：シリコン	
3159	点灯管［FG-1E］樹脂製	TOYOSTAR製	オプトクリン7 ノーマルタイプ用
2138	オプトクリン捕虫紙［S-20］	1箱（5個入り）	

8.2 オプション品

商品コード	商品名	仕様	備考
19813	オプトクリン7用耐薬トレー（ABS）	材質：耐薬グレードABS樹脂	受注生産
19814	オプトクリン7用透明トレー（ABS）	材質：ABS樹脂	受注生産
19818	オプトクリン7用保護棒セット	保護棒×1本＋金具×2個 材質：ステンレス	
19819	オプトクリン7用トレー捕虫シート（50枚）	トレー1個に２枚使用	
19820	オプトクリン7用縦付虫受トレー（ノーマルタイプ用）	本体1台に1枚使用	
19824	オプトクリン7用縦付虫受トレー（防水タイプ用）	本体1台に1枚使用	
19821	オプトクリン7用化粧板（吊り下げ用／壁付正面用）	材質：ステンレス	固定用ネジは本体化粧ネジを使用
19822	オプトクリン7用化粧板（壁付背面用）	材質：ステンレス	固定用ネジは本体化粧ネジを使用
23677	オプトクリン7用直付け金具（ノーマルタイプ用）	金具×4個 材質：ステンレス	固定用ネジは本体化粧ネジを使用 壁固定ビス4個付属

保証とアフターサービス

保証について
保証期間は誘虫灯などの消耗品を除き、お買い上げの日より1ヶ年間です。
保証は日本国内においてのみ有効です。

修理について
保証期間内に、取扱説明書・本体ラベルなどの注意に従った正常な使用状態で、故障が発生した場合には、無料修理させていただきます。
保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
- 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
- お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源などによる故障および損傷
- 消耗部品
- 故障の原因が本製品以外に起因する場合
- その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷

補修用部品の保有期間
当社ではこの商品の補修用電気部品を製造打ち切り後６年間保有しています。補修用電気部品には同機能を有する代替部品を含めます。
アフターサービスについてご不明な点は、当社にお問い合わせください。

保 証 書

この保証書は、本品をお買い上げの日から１年の間に初期不良で
故障が発生した場合に無料修理を行うことをお約束するものです。

品名：オプト クリン 7　型式：OC-107-01/02/03/04/05/06/07/08/09/10/11/12
保証期間：お買い上げ日から１年間

◆お客様ご住所

お客様	お名前
	ご住所
	電話番号　（　　）　　―

◆販売店記入欄

お買い上げ日：　　年　　月　　日
＜販売店（ お問い合わせ先）＞ 店名・住所 電話番号　（　　）　　―

※上欄に記入および捺印がない場合は、レシートや領収書など（保証書内に）購入を証明する書類を貼り付けてください。

※ご記入いただきました個人情報は、保証期間内における無料修理の対応および事後の安全点検などにご利用させていただく事がございますのでご了承ください。

改訂履歴

バージョン	改訂日	改訂内容
Ver.1.0	20**年**月**日	第1版

2019年**月**日　第1版　発行

製造販売元　イカリ消毒株式会社

本社　〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-11
アグリスクエア新宿11階
TEL. 03-3356-6191（代表）
FAX. 03-3350-1405

http://www.ikari.co.jp